

異種女奴肉便器

卵床奴隸



はい

...

私たちは  
戦いに負けた

衣服を  
ひきむしられ

頭に自爆虫を  
埋め込まれた

この虫は  
死ぬとき  
卵を一つ  
産むのだという

その時に  
卵管が爆ぜるので  
頭に埋め込まれた  
私たちも  
一緒に死ぬ

奴らが  
奴隷を言いなりに  
するために  
使う常套手段だ

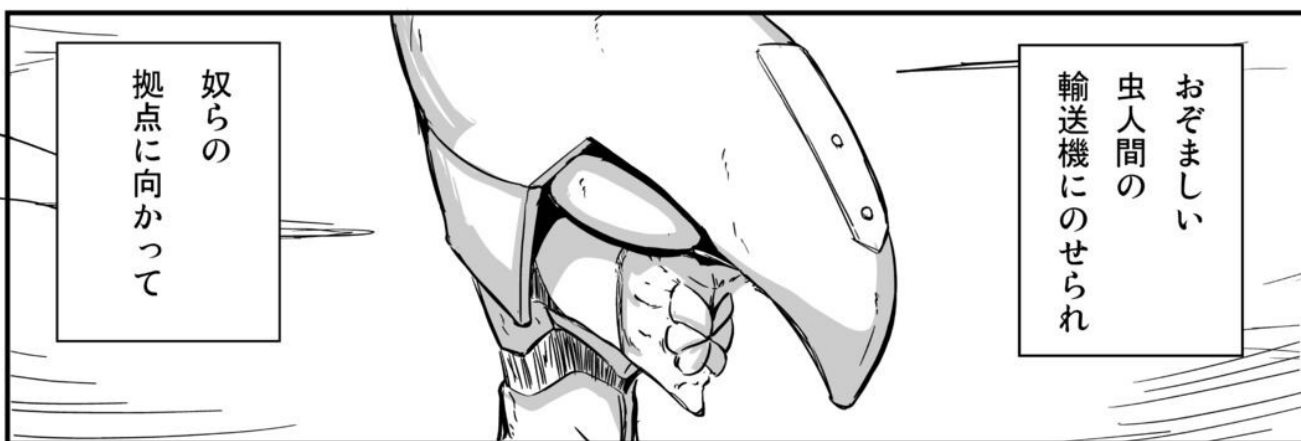
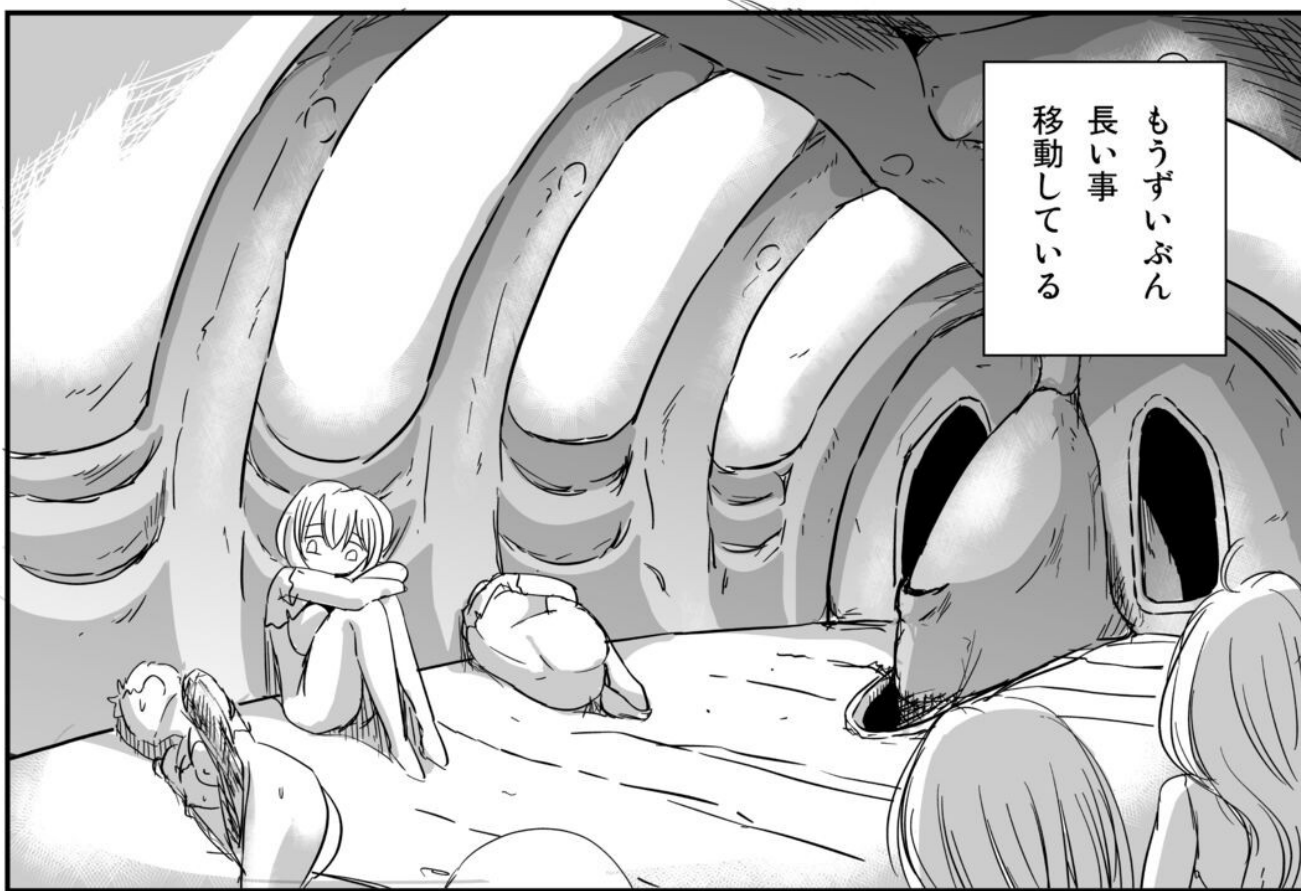
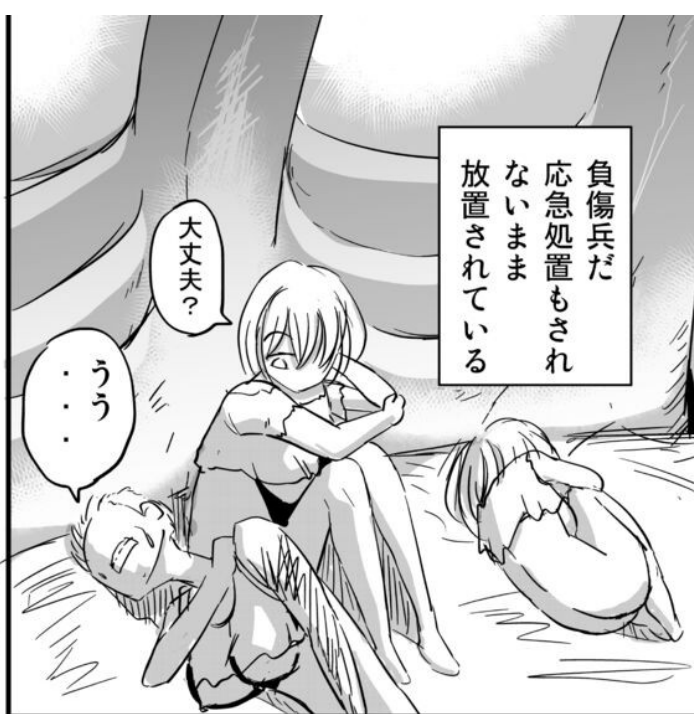
いっそ  
今ここでと  
思うも手に力が  
はいらないー

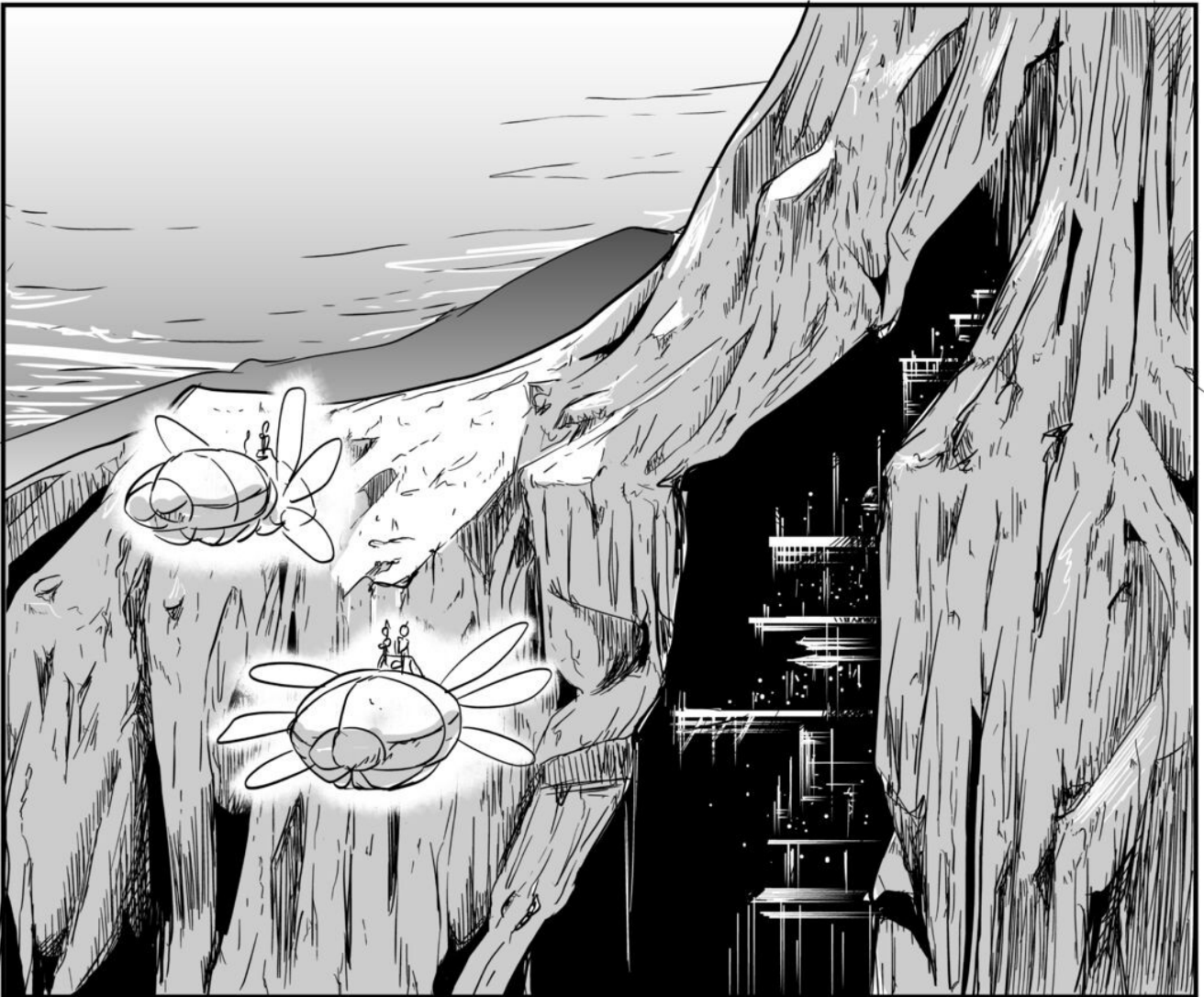
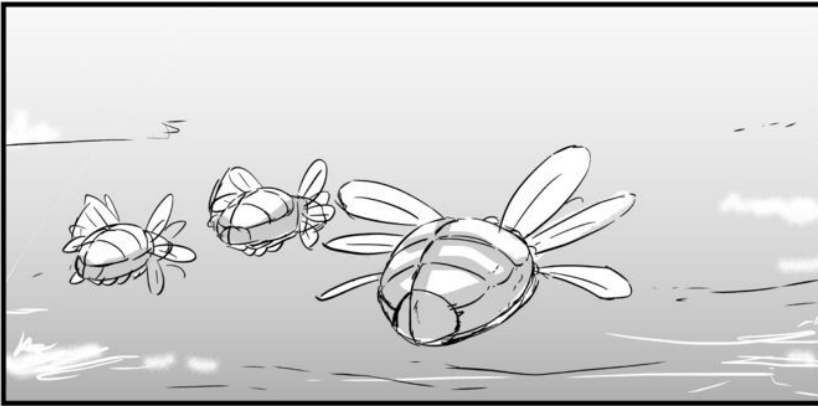
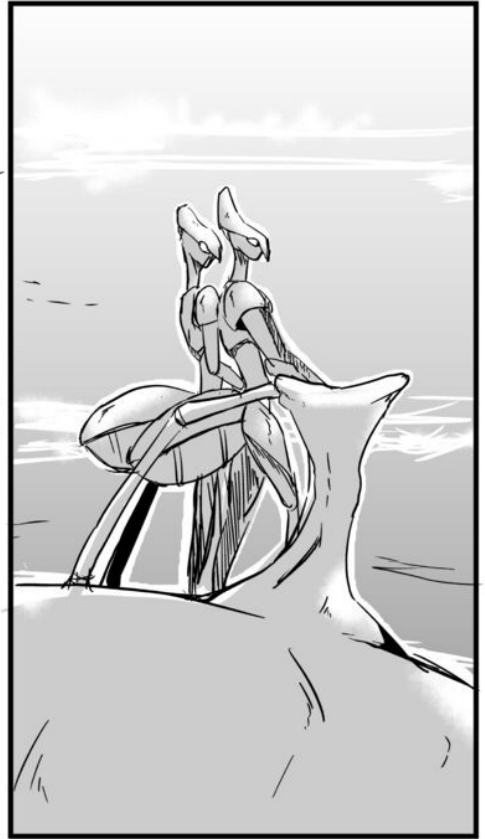
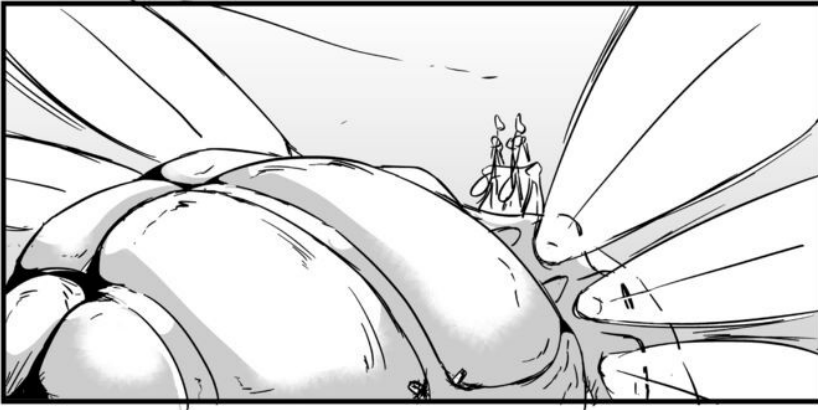
ぎっ

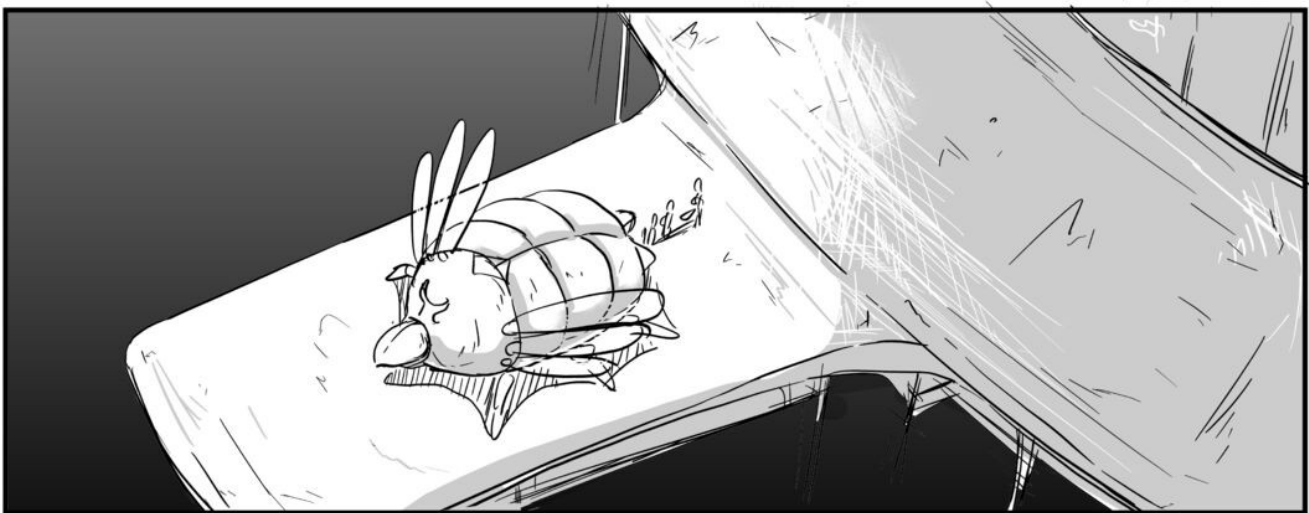
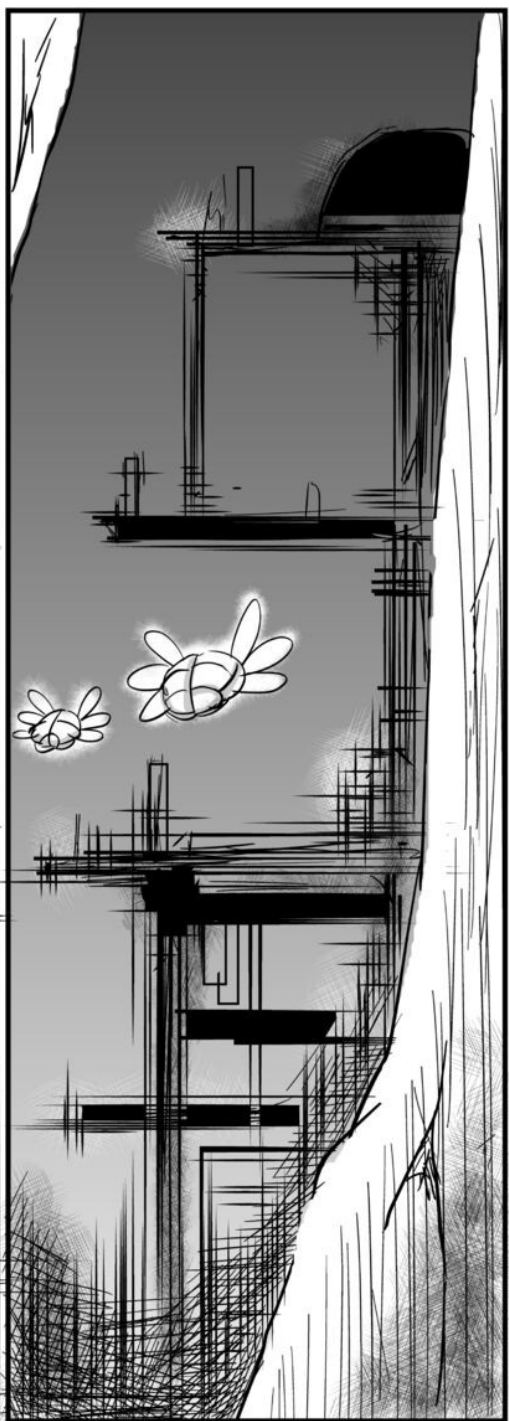
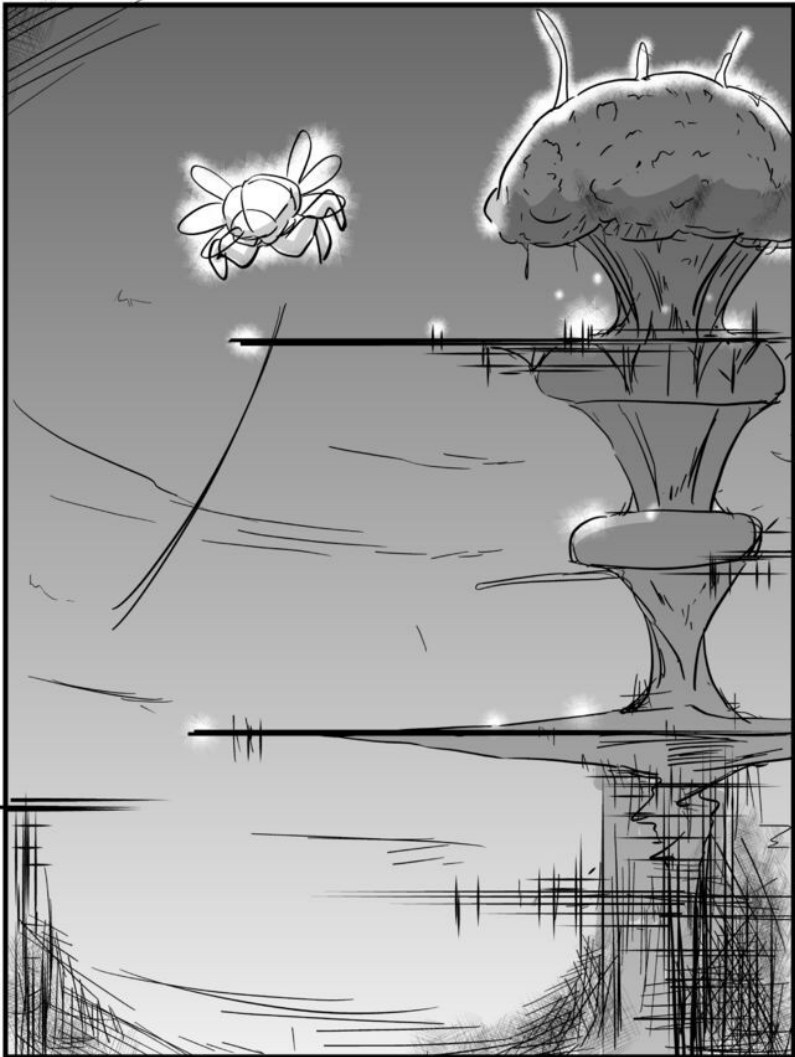
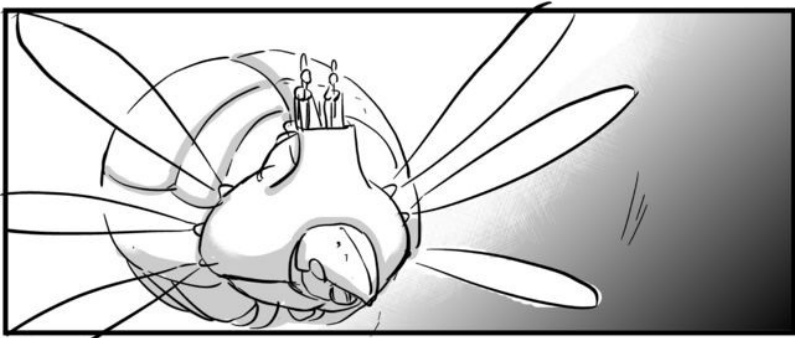
ううん…

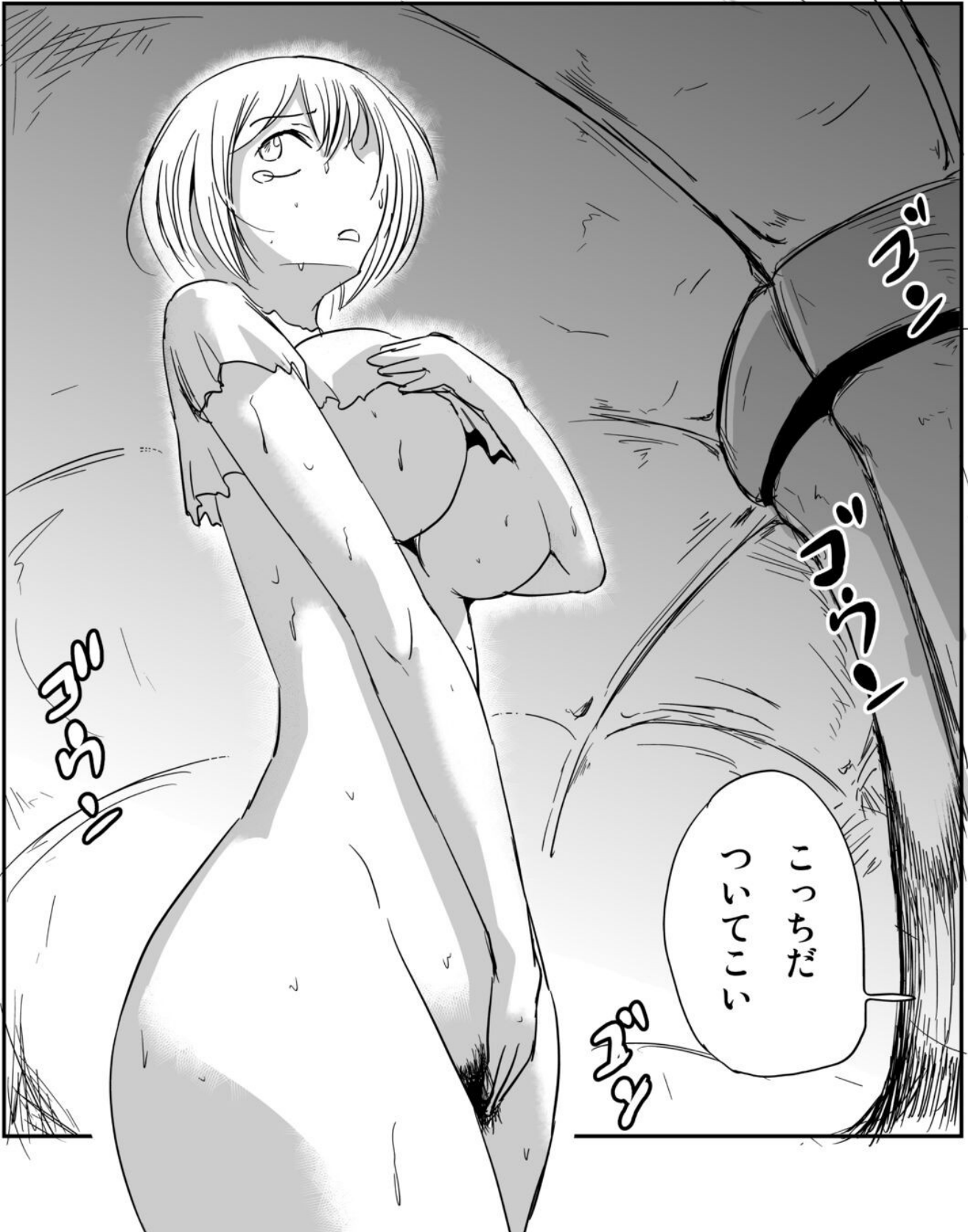
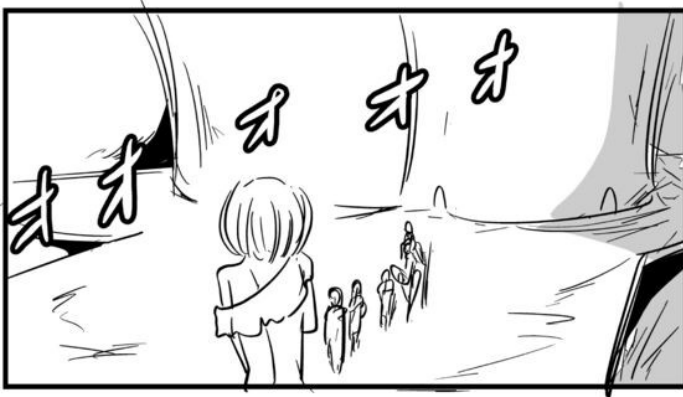
くっ

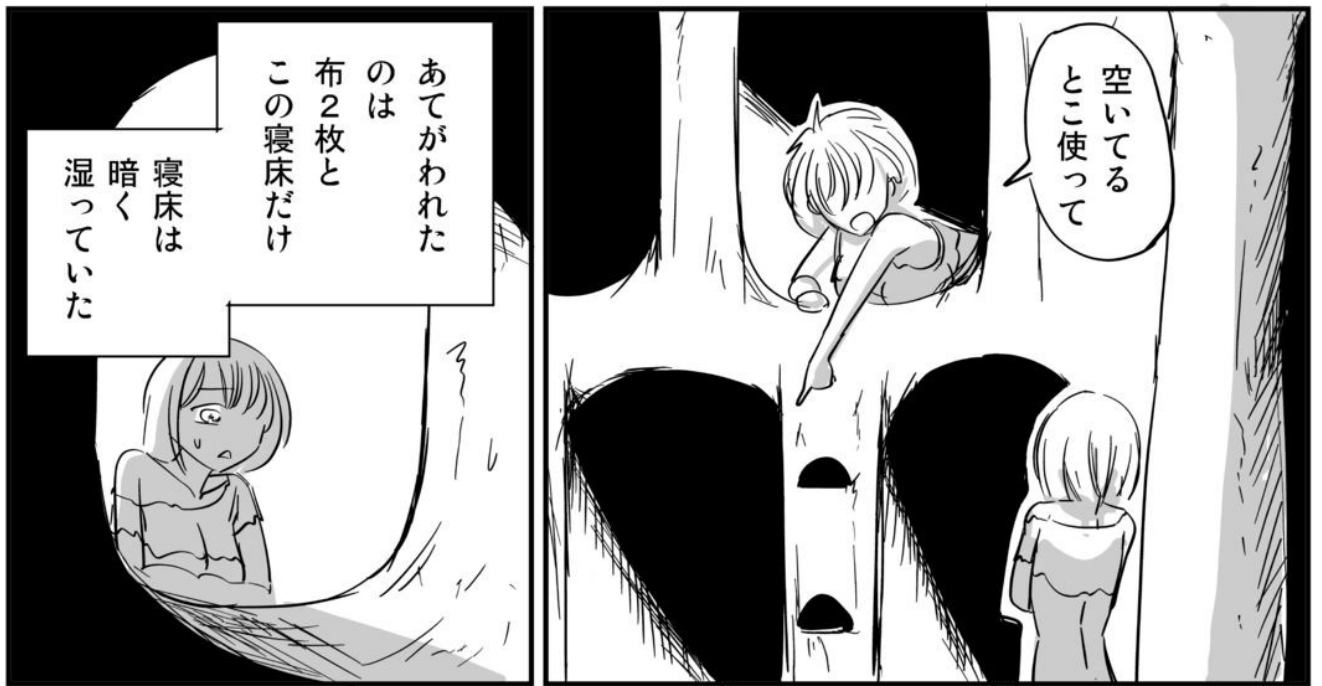
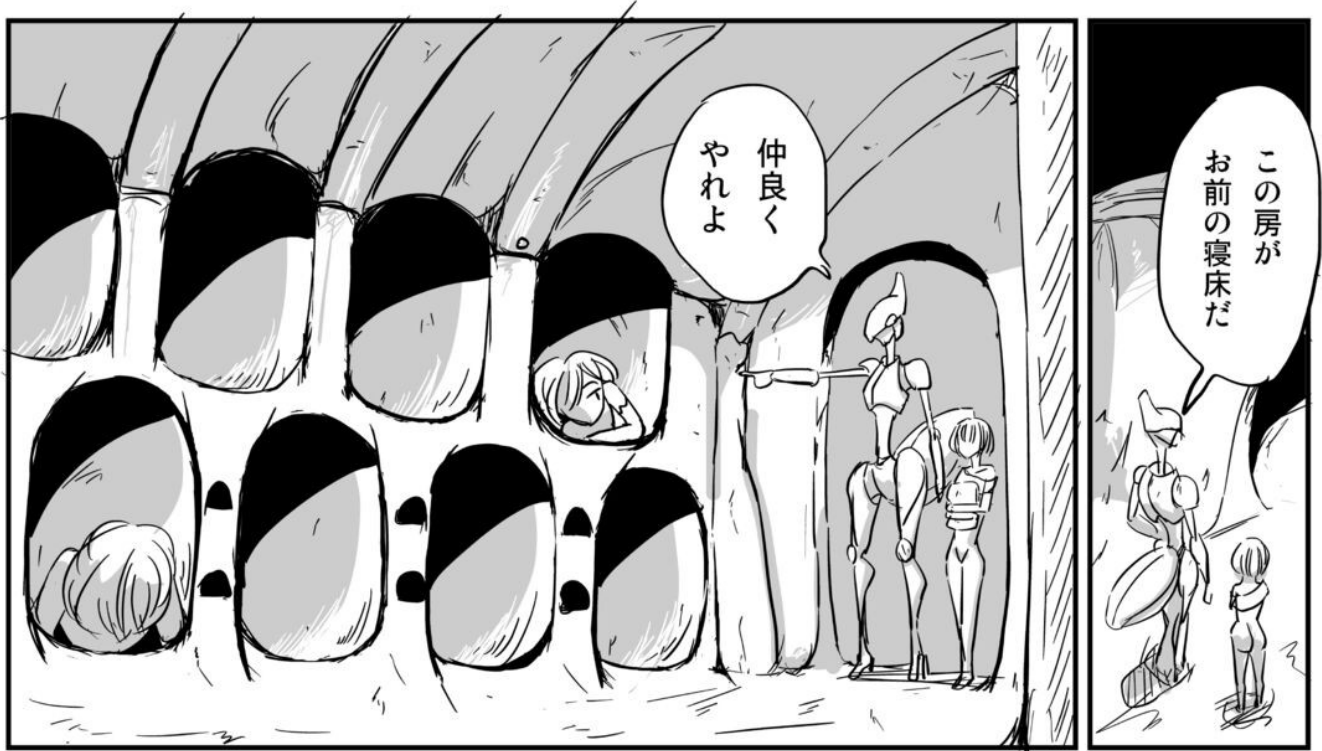
ううん



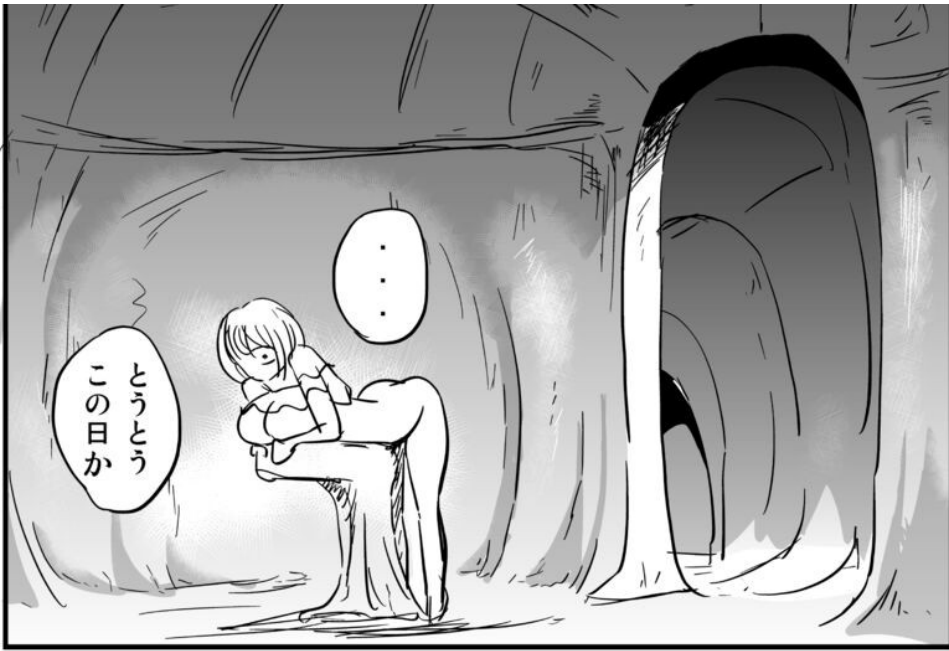








虫人間女王  
施術棟



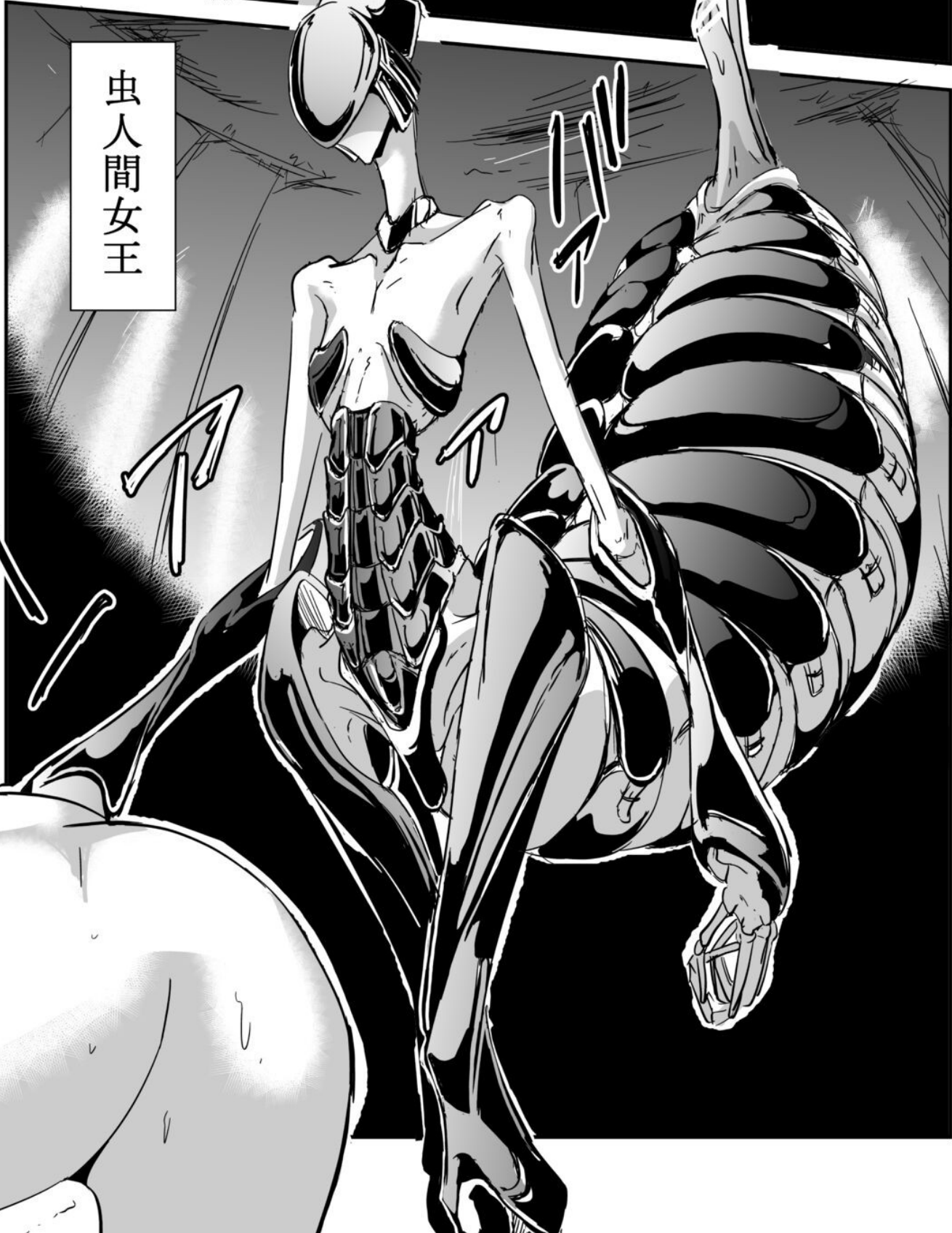


来たっ

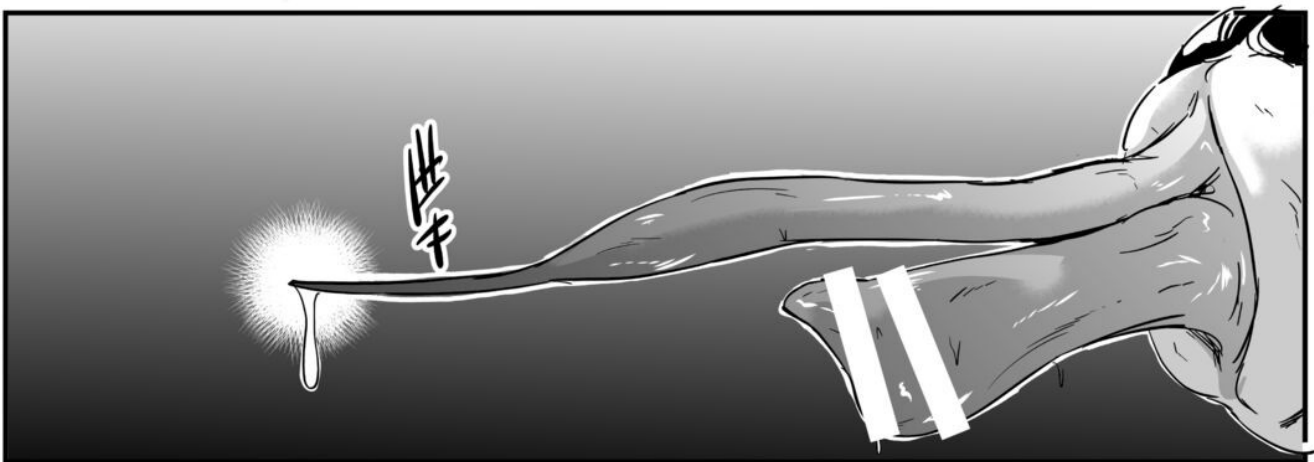


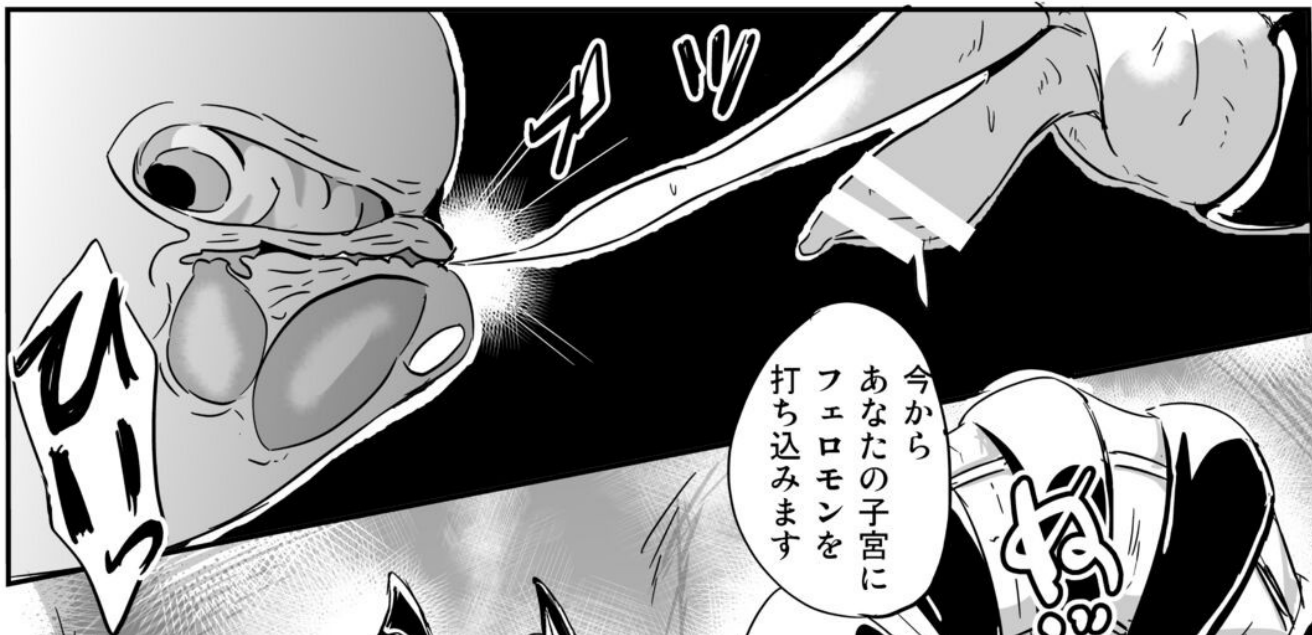
陛下  
こちらです

うむ  
準備はできて  
おるな



虫人間女王



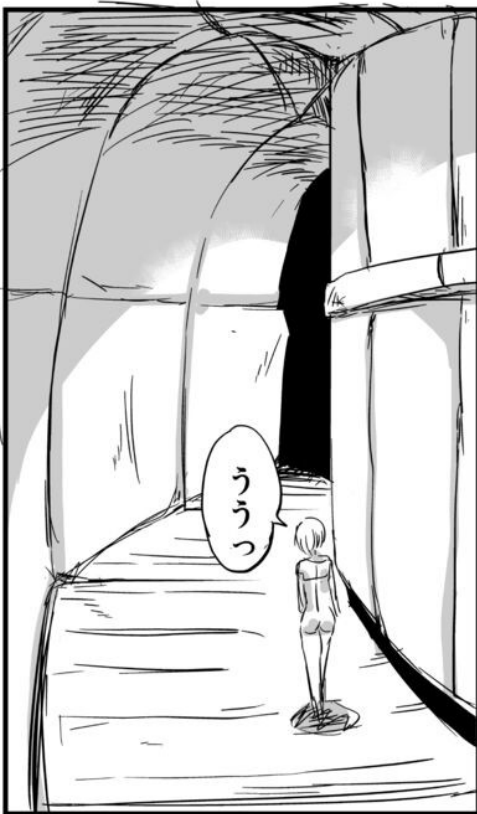
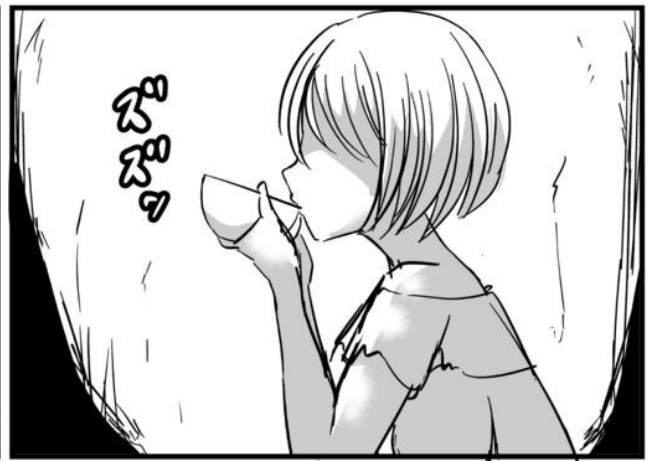
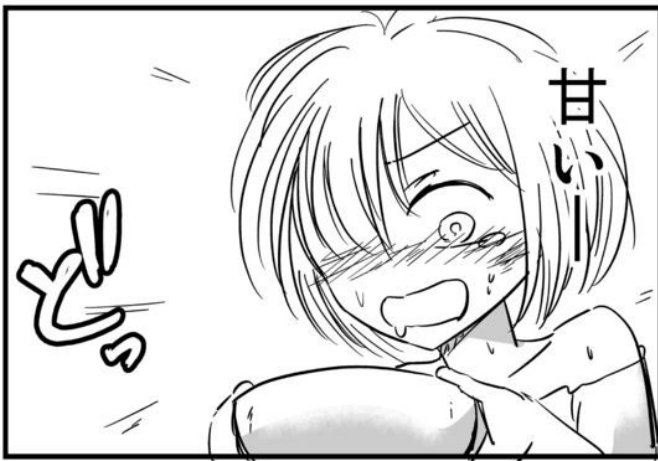
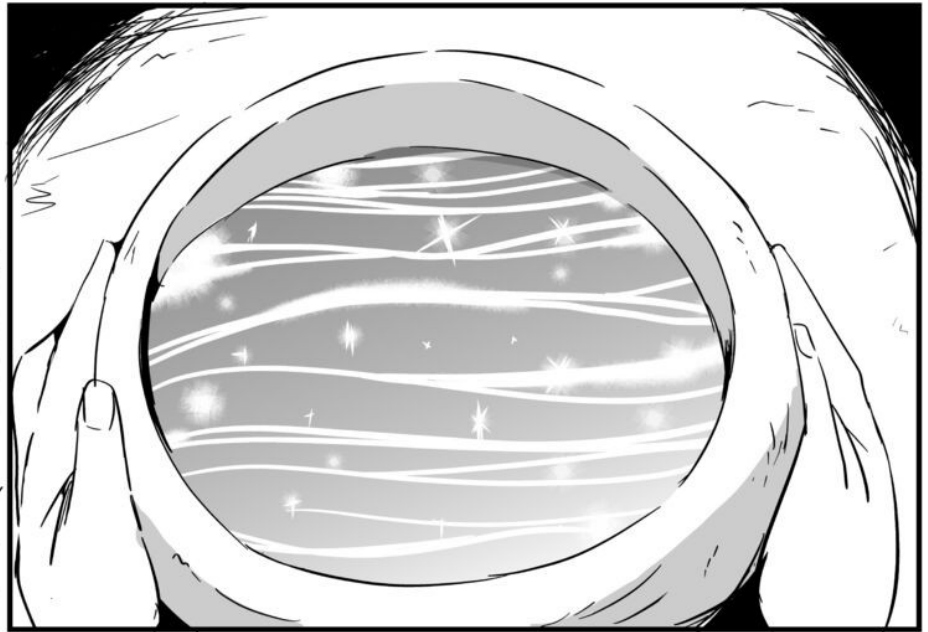


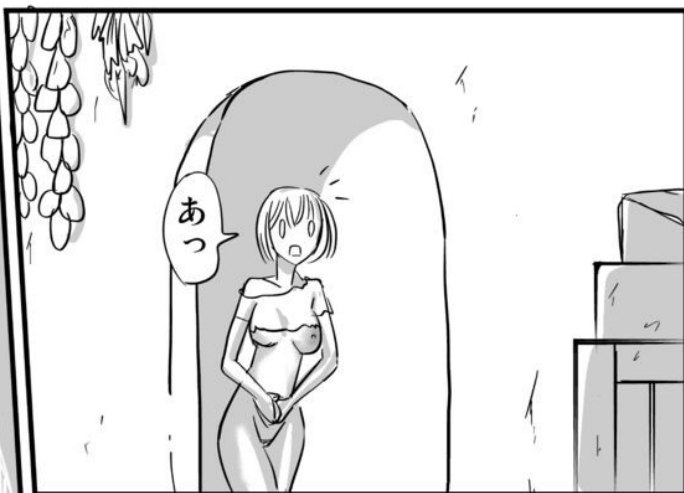
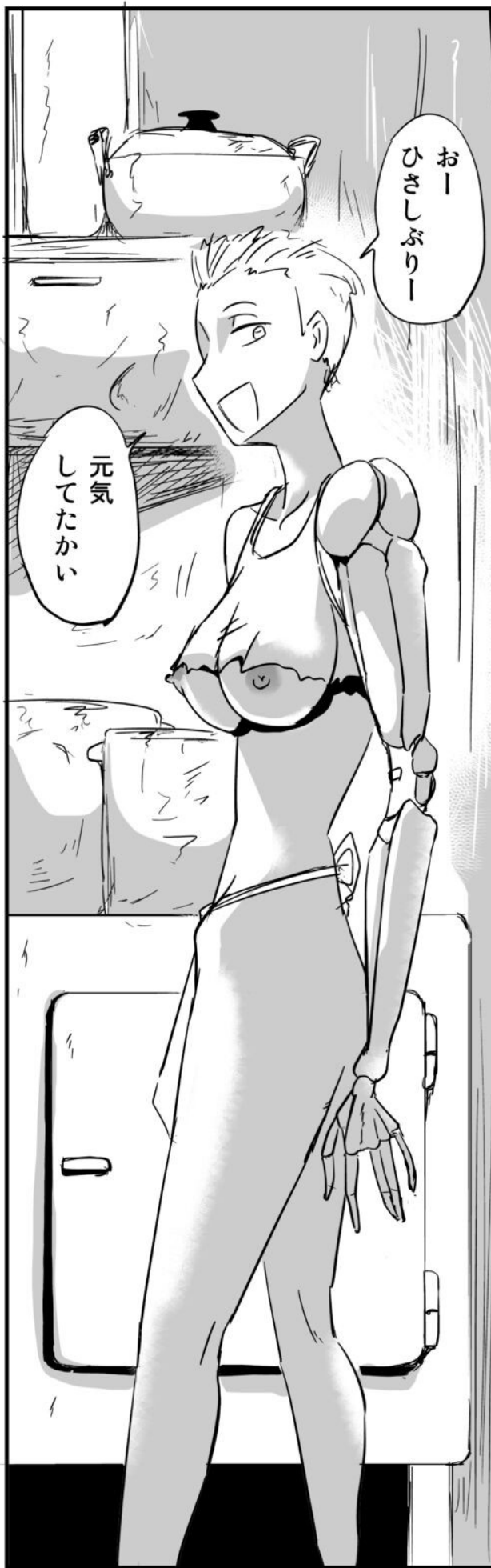
今から  
あなたの子宮に  
フェロモンを  
打ち込みます

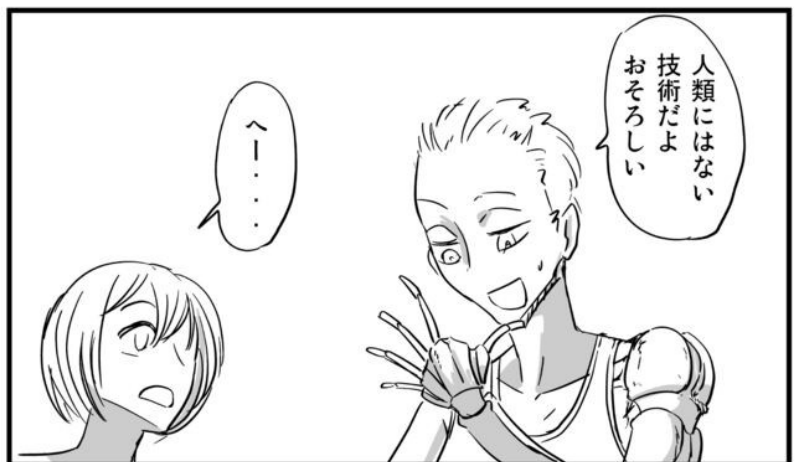
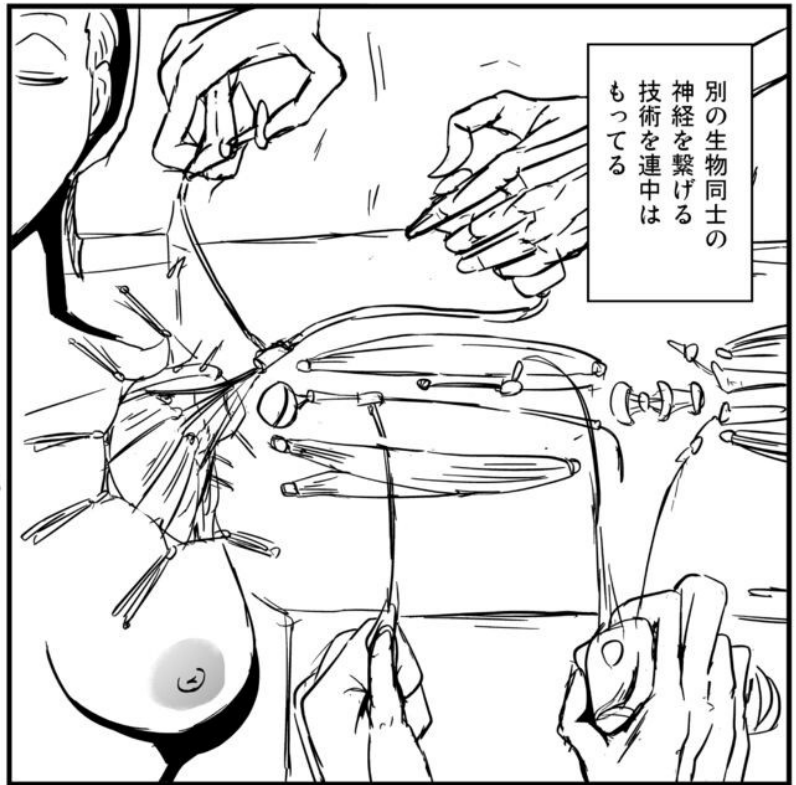
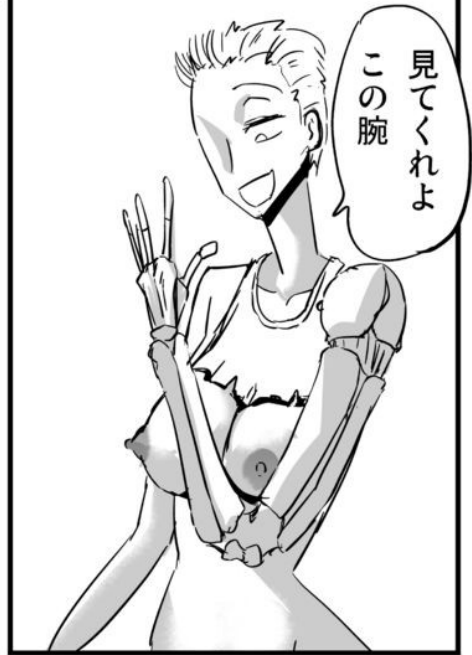
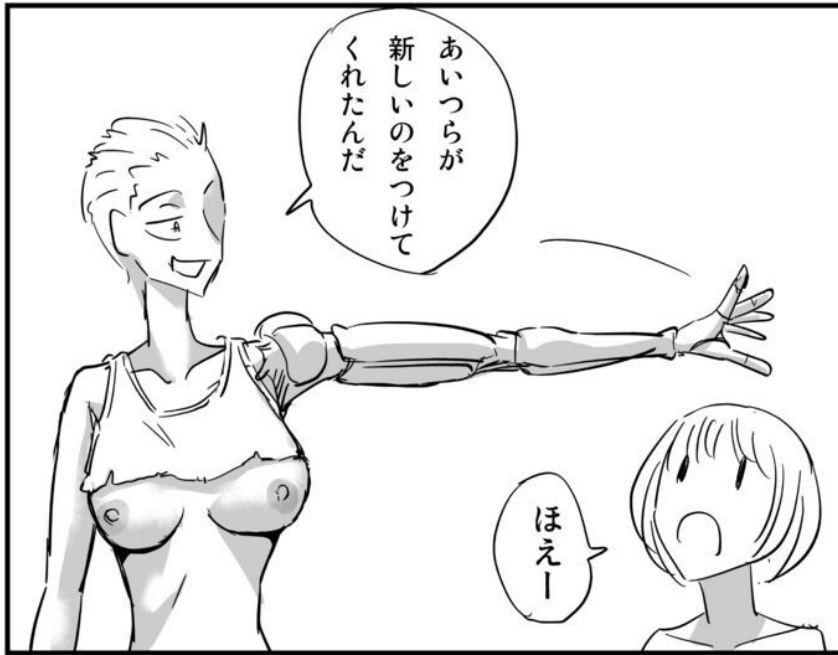


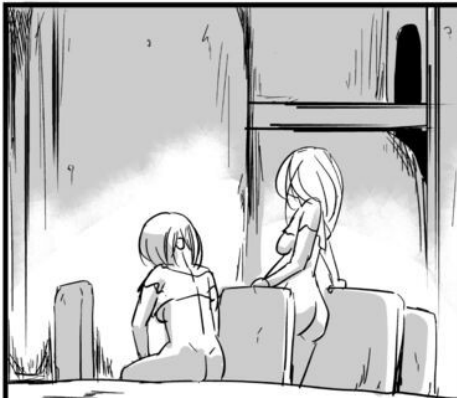
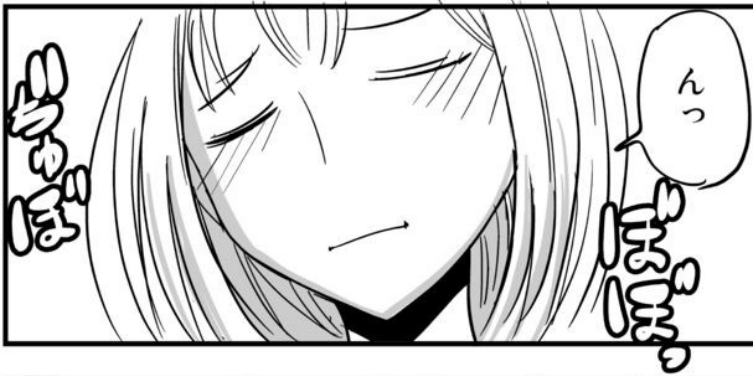
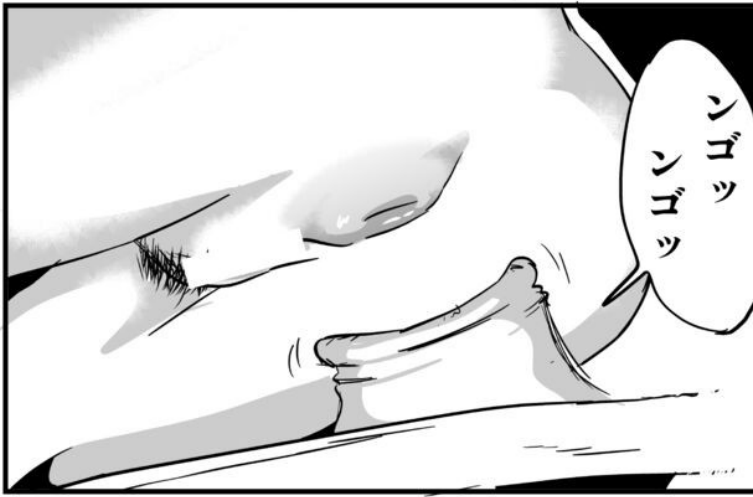
苦しいですが  
耐えなさい



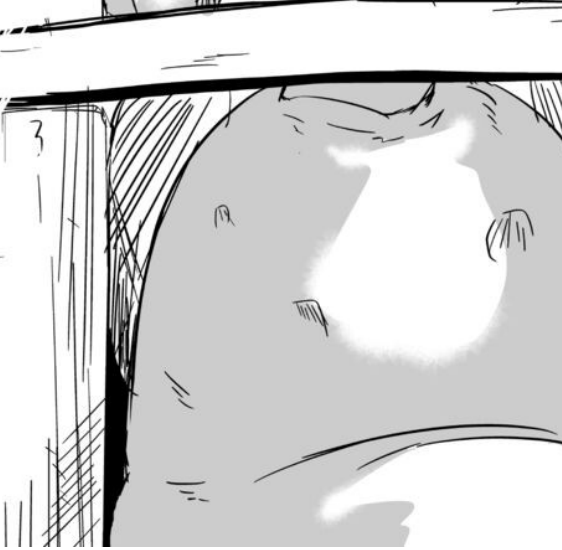
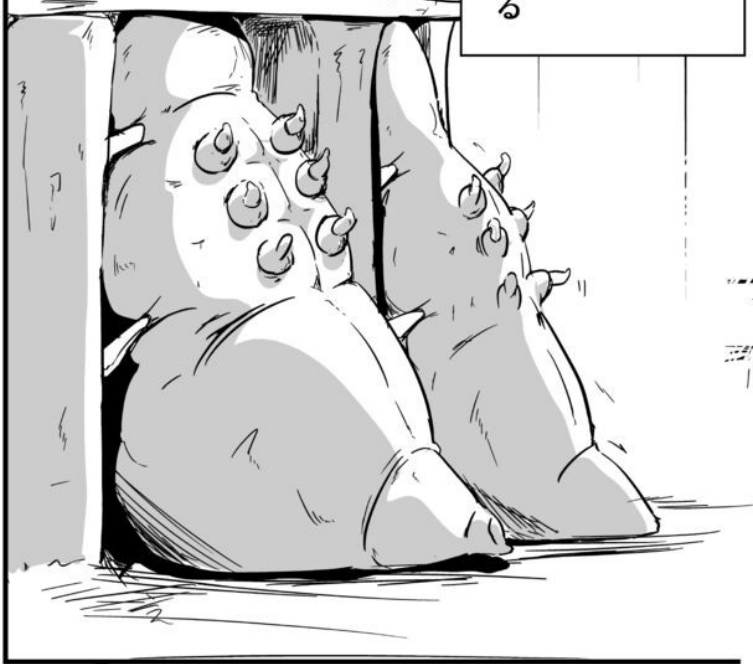


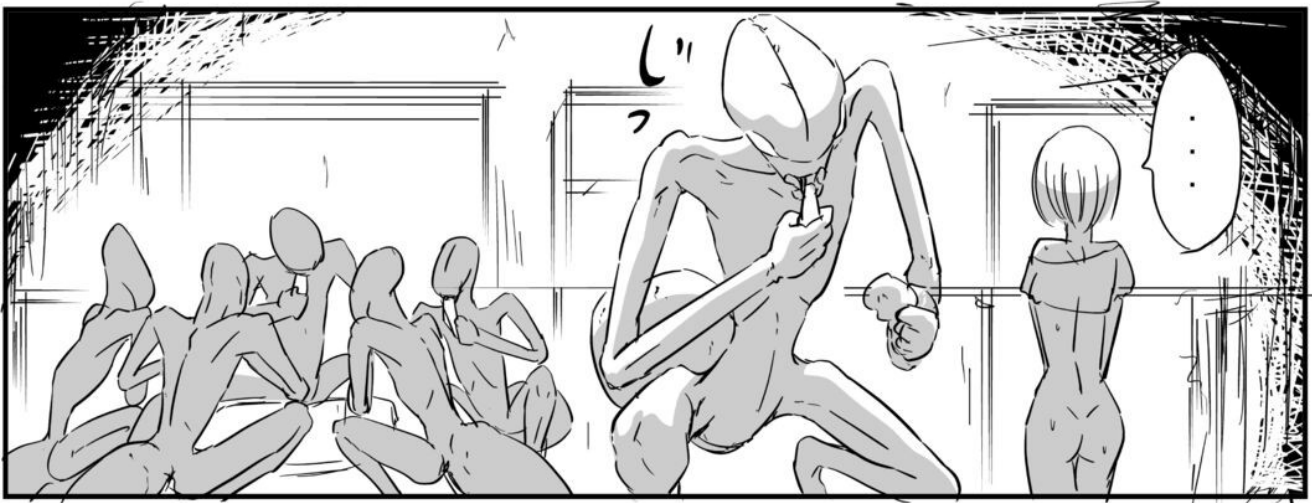
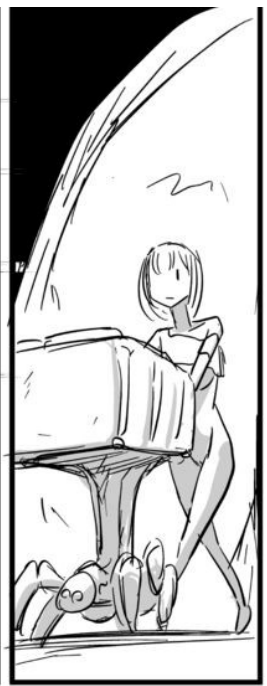


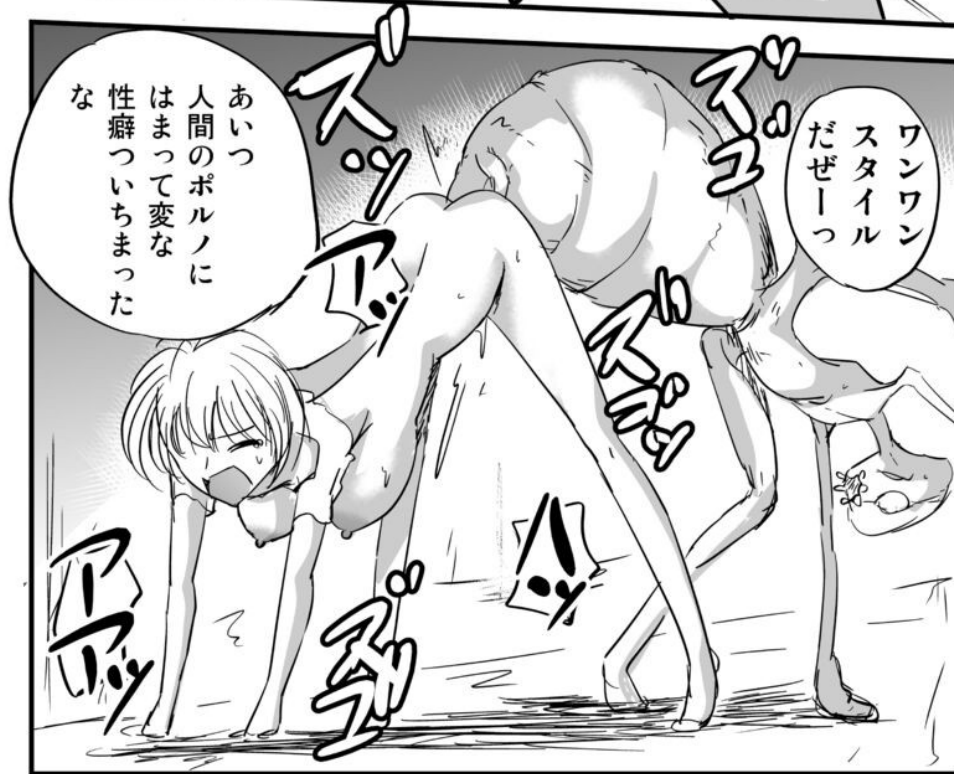
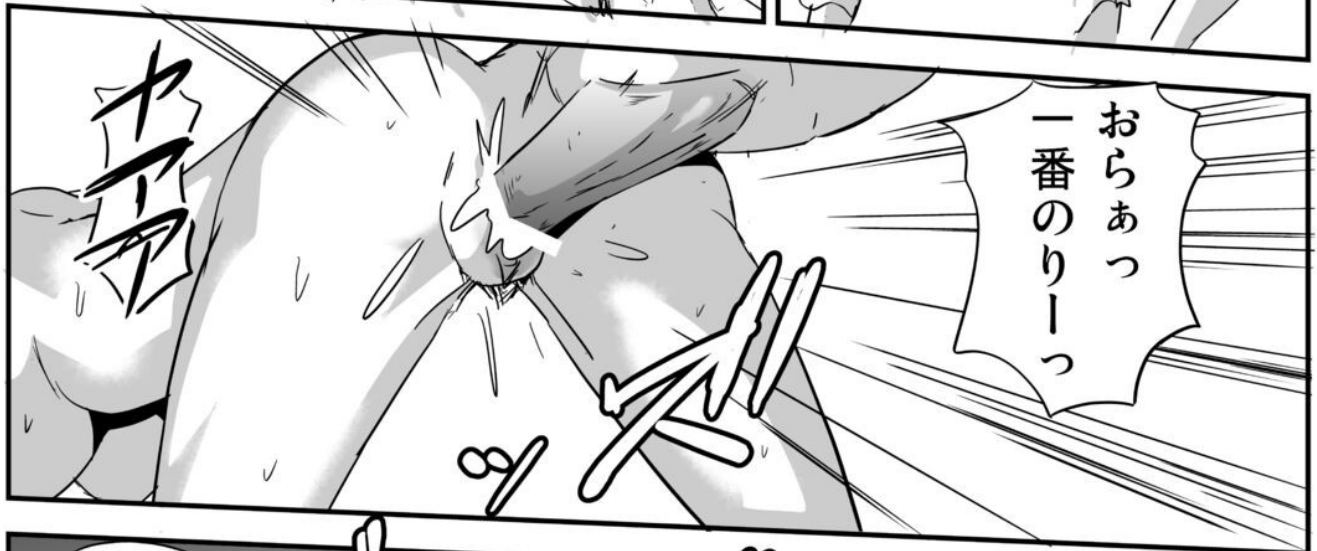
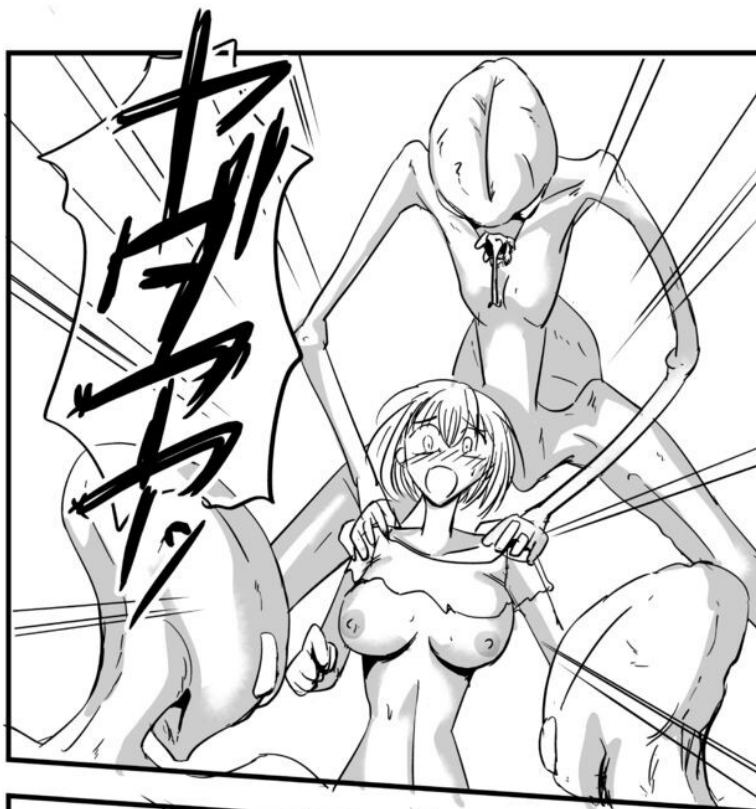


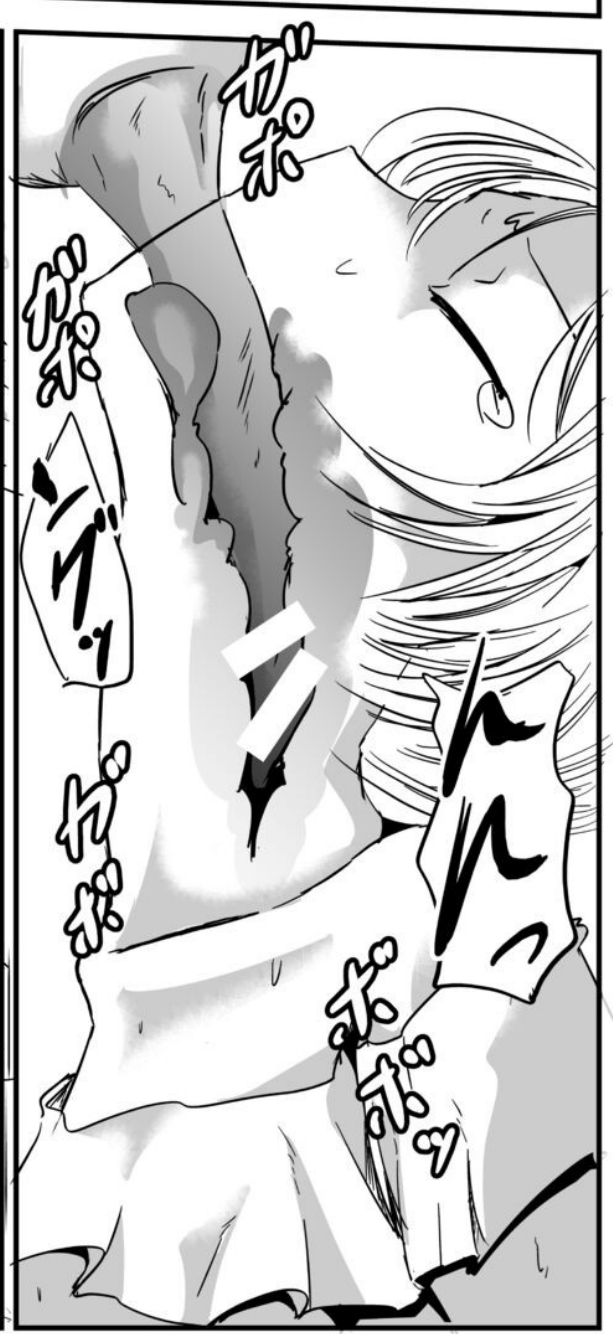
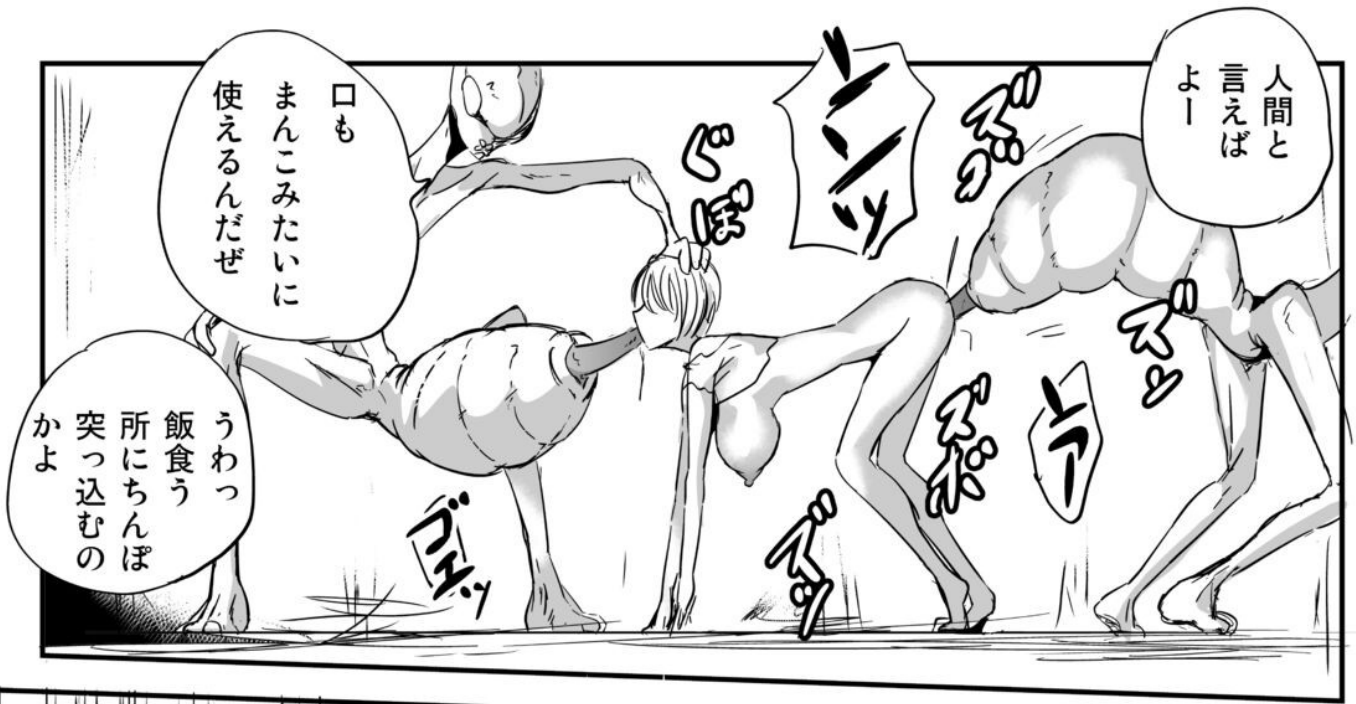


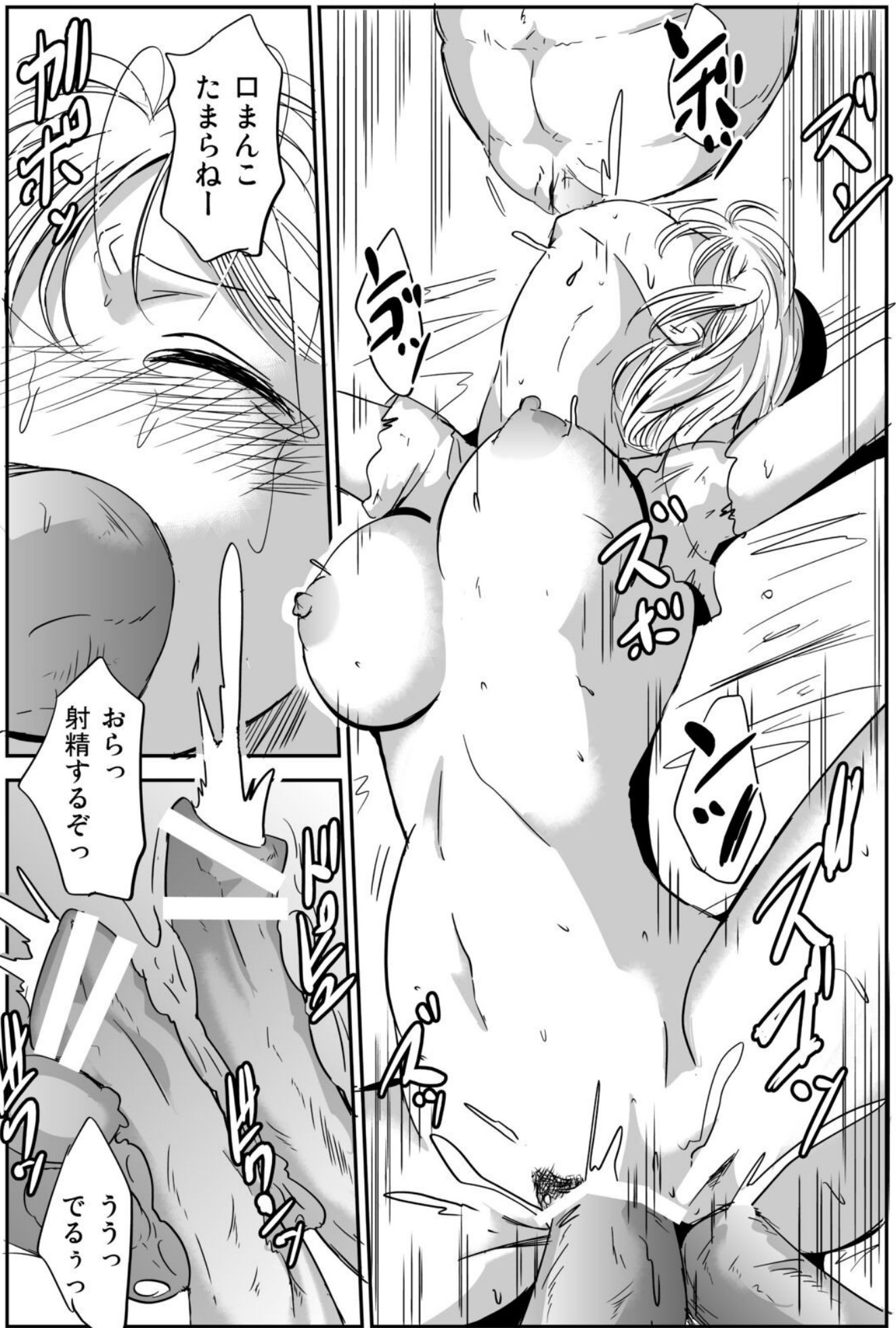
奴隷用便所虫  
排泄物を食べ  
おしりをキレイに  
してくれる  
腹部から甘い汁がでる











口まんこ  
たまらねー

おらっ  
射精するぞっ

ううっ  
でるうっ

おらっ

おらっ

おらっ

おらっ

おらっ

おらっ

おらっ

おらっ

おらっ

おらっ

おらっ

精液  
流し込んで  
やるぞっ

ハッ

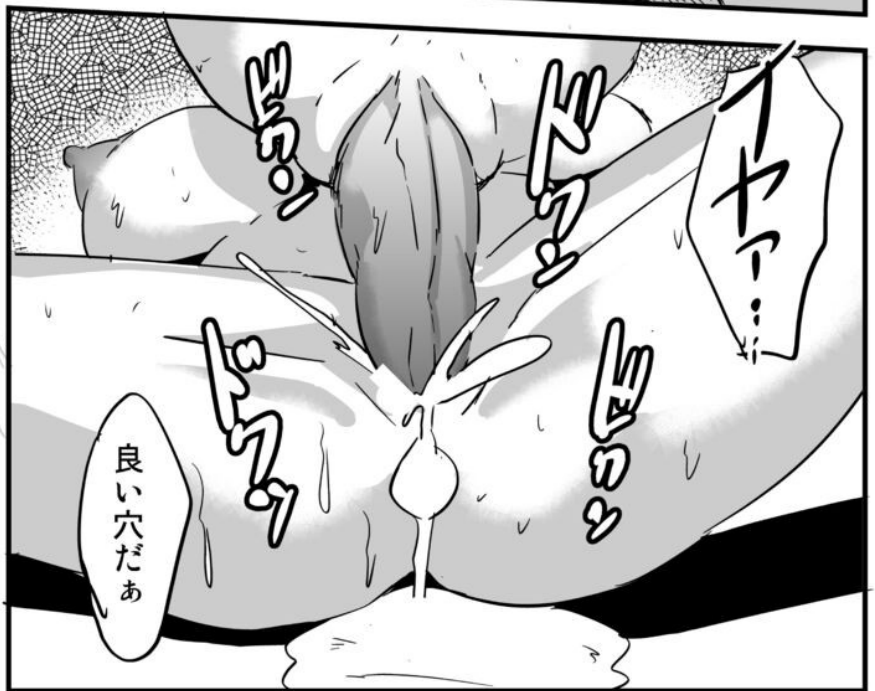
ハッ

よろこぶっ

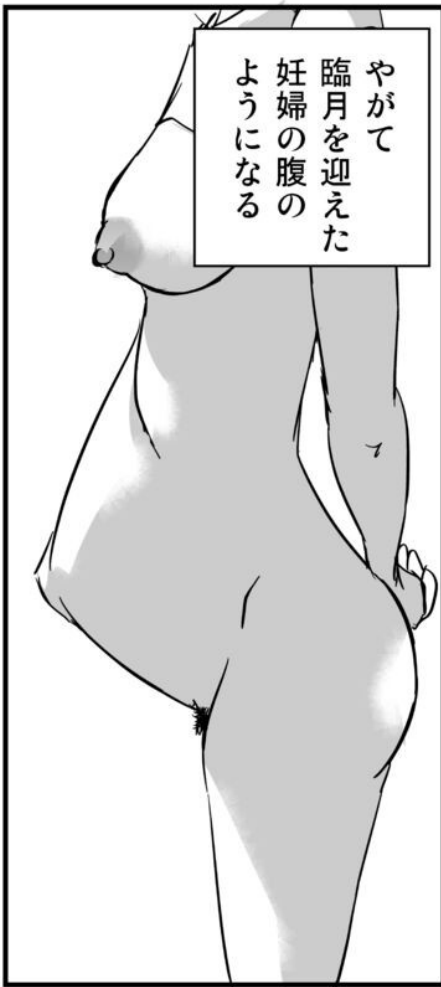
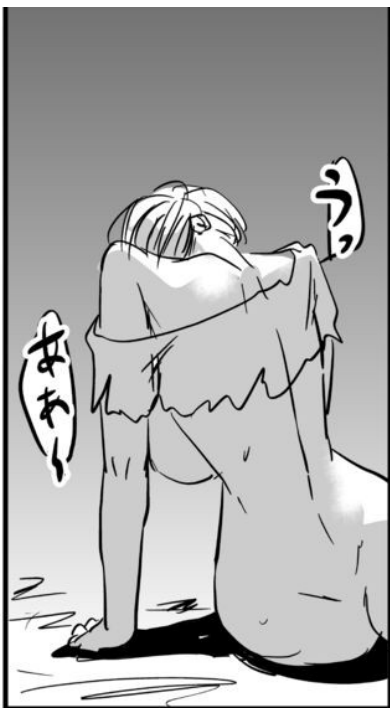
ハッ

ハッ











そうになると  
卵を産み付ける  
準備が整った  
証になる



子宮口も肥大化し  
膈内から体外へ  
露出してしまっ  
ようになる



実に見事な  
卵床に  
育っておる



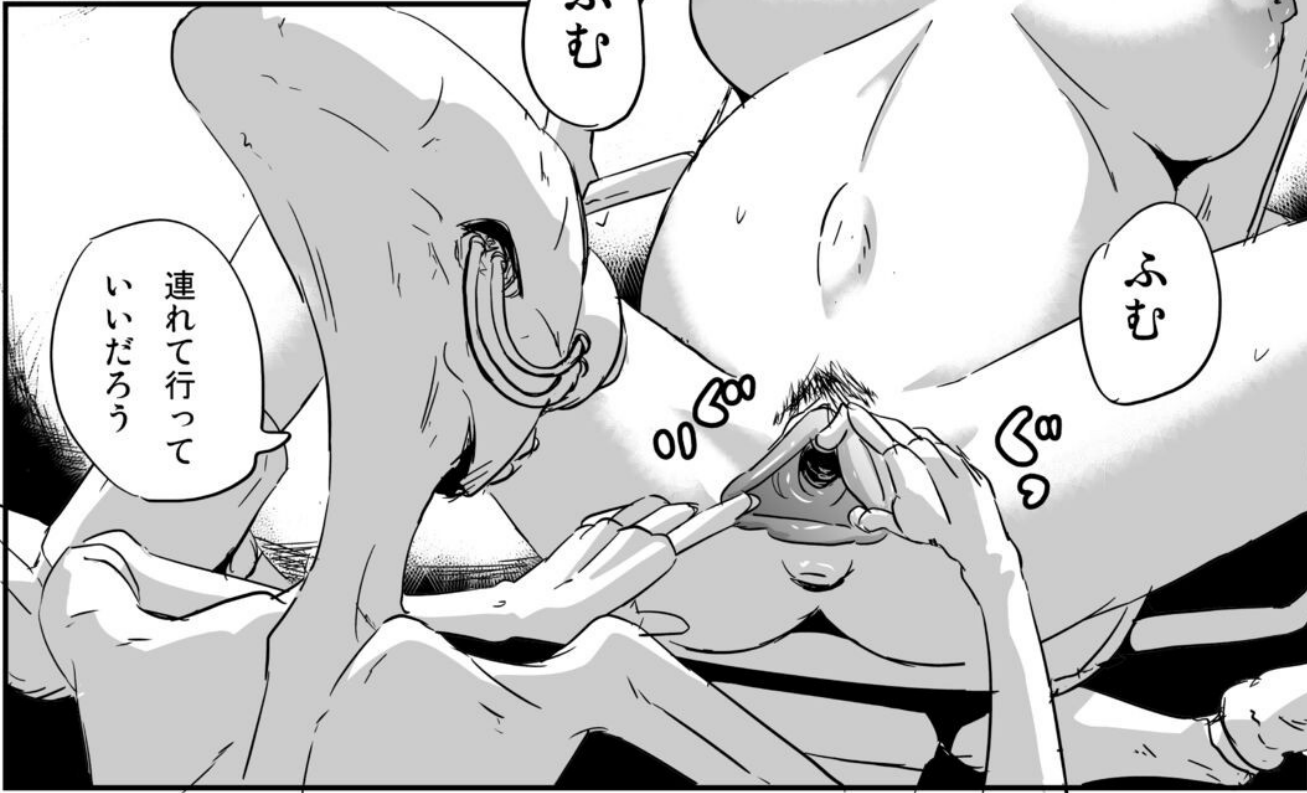
ふむ

非情に・  
よろしい  
良く肥大化  
しておる



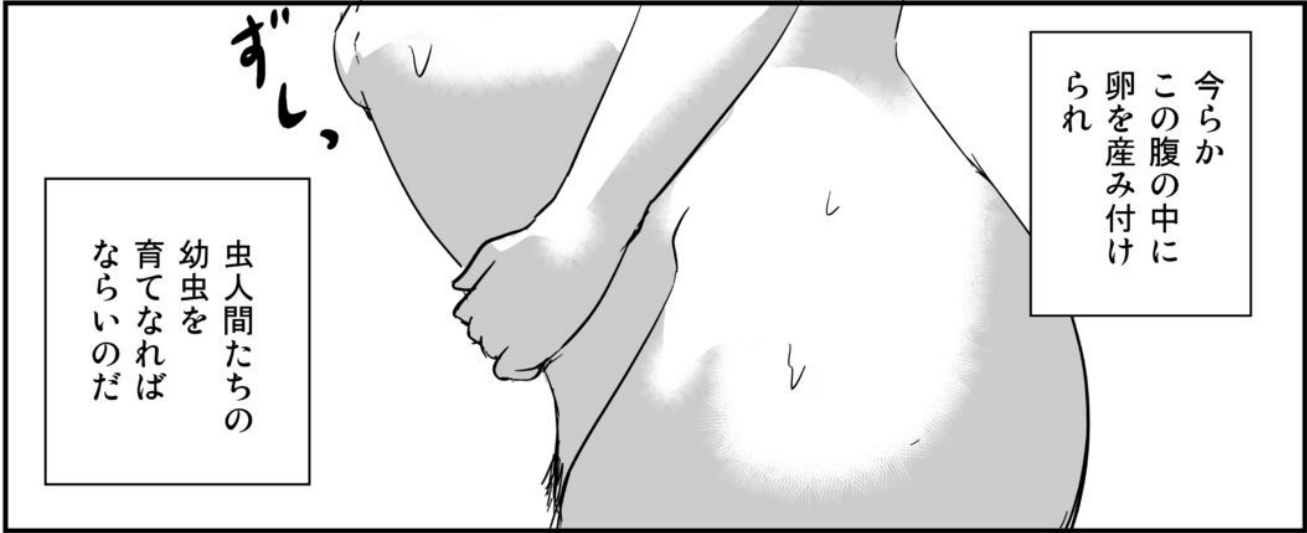
子宮子の  
柔軟性も  
問題なし

ふむ



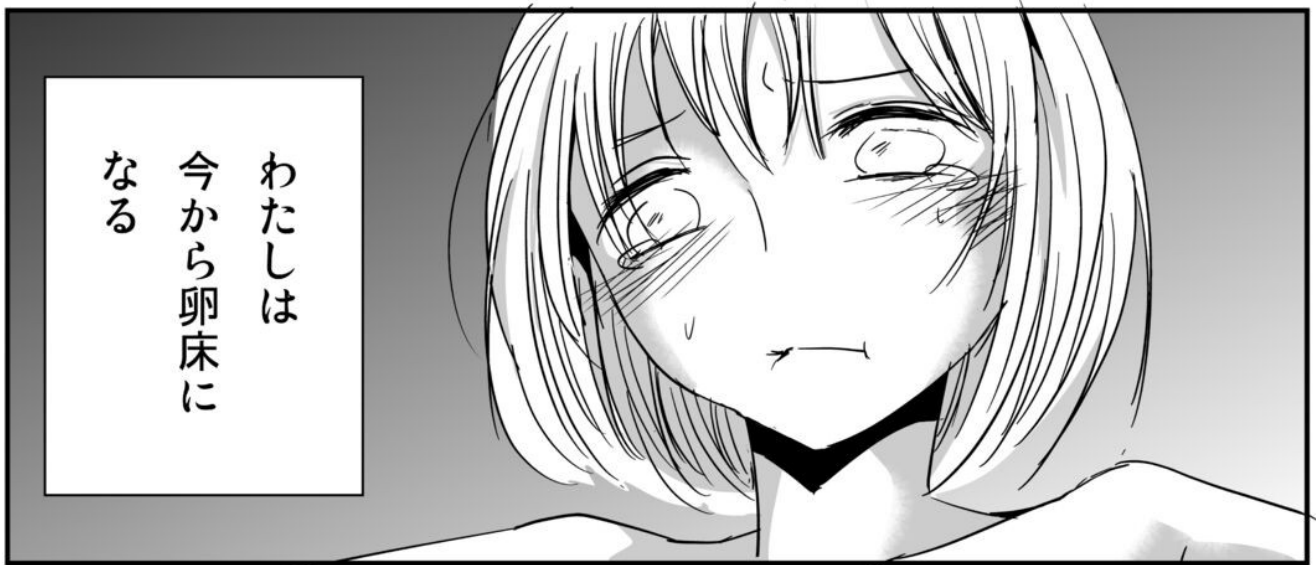
ふむ

連れて行って  
いいだろう

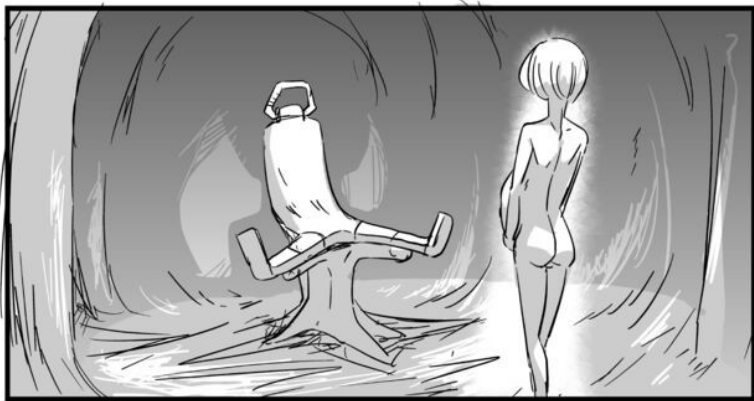


今らか  
この腹の中に  
卵を産み付け  
られ

虫人間たちの  
幼虫を  
育てなれば  
ならいのだ



わたしは  
今から卵床に  
なる



椅子に  
座ってまて



こちらへ  
どうぞ

それでも  
わたしは—

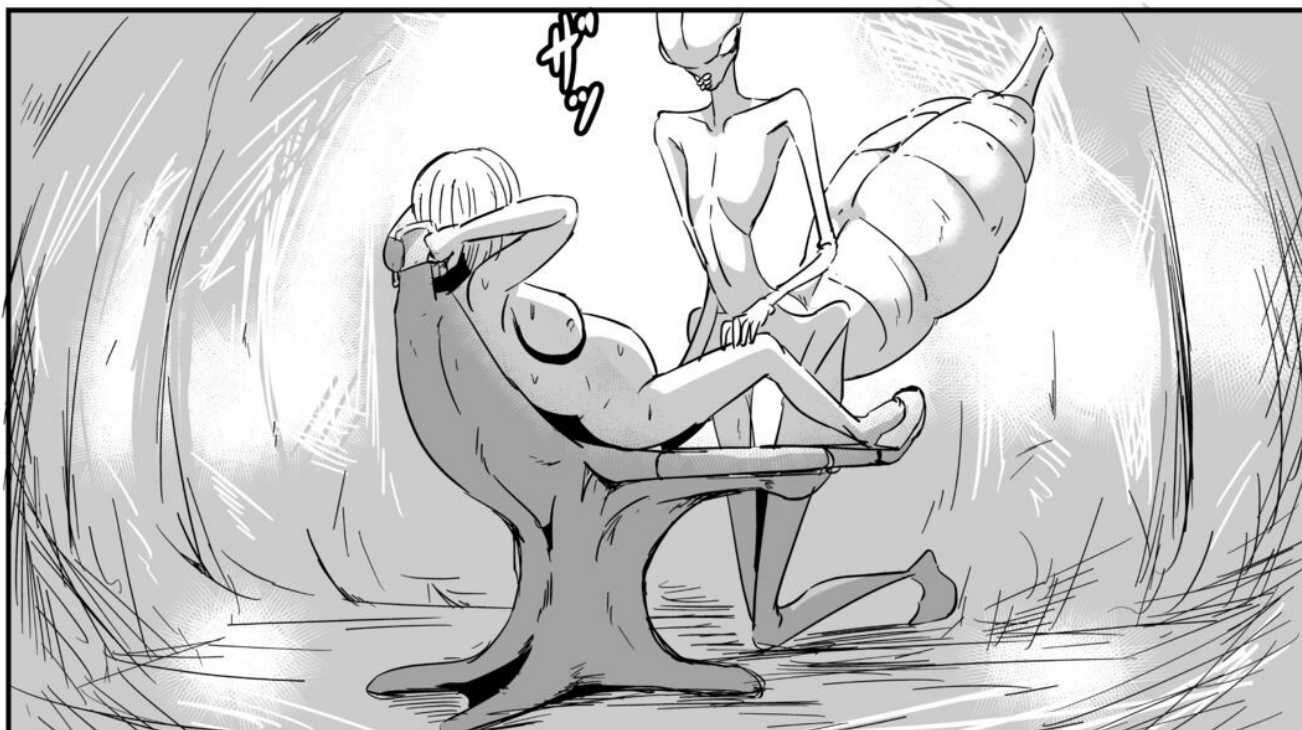


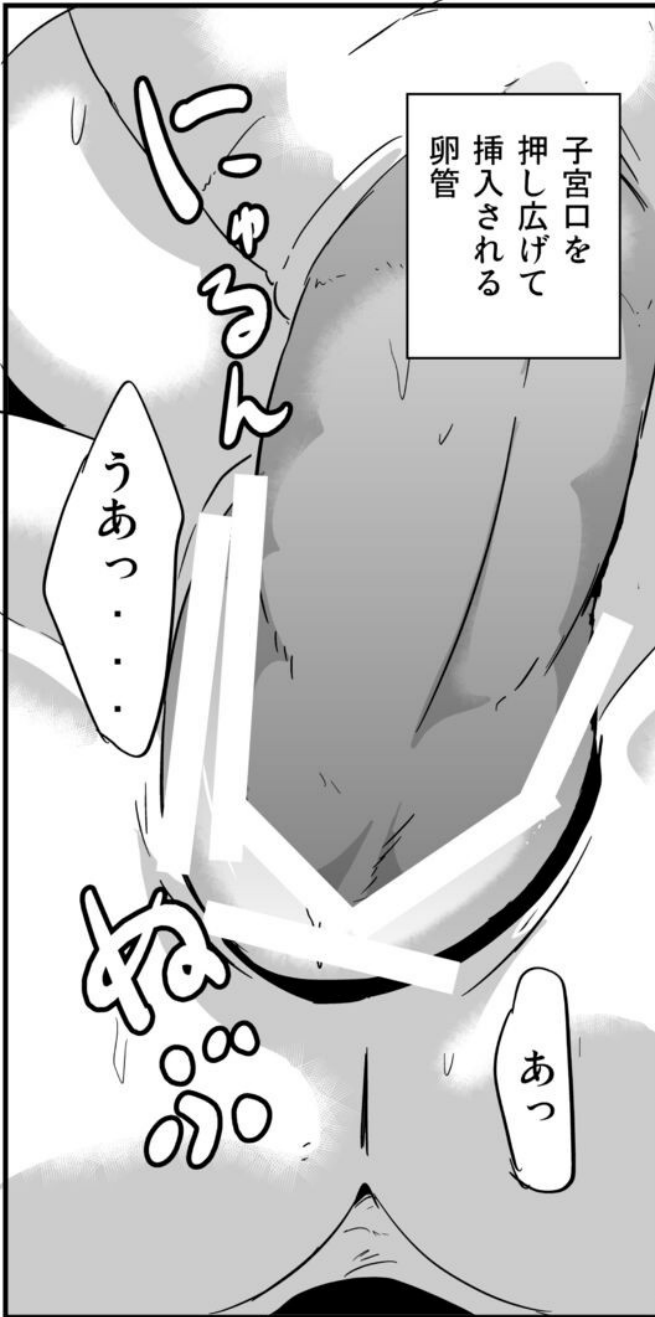
やがて  
産み落とされた  
子供たちが  
人類の敵に  
なるのだ



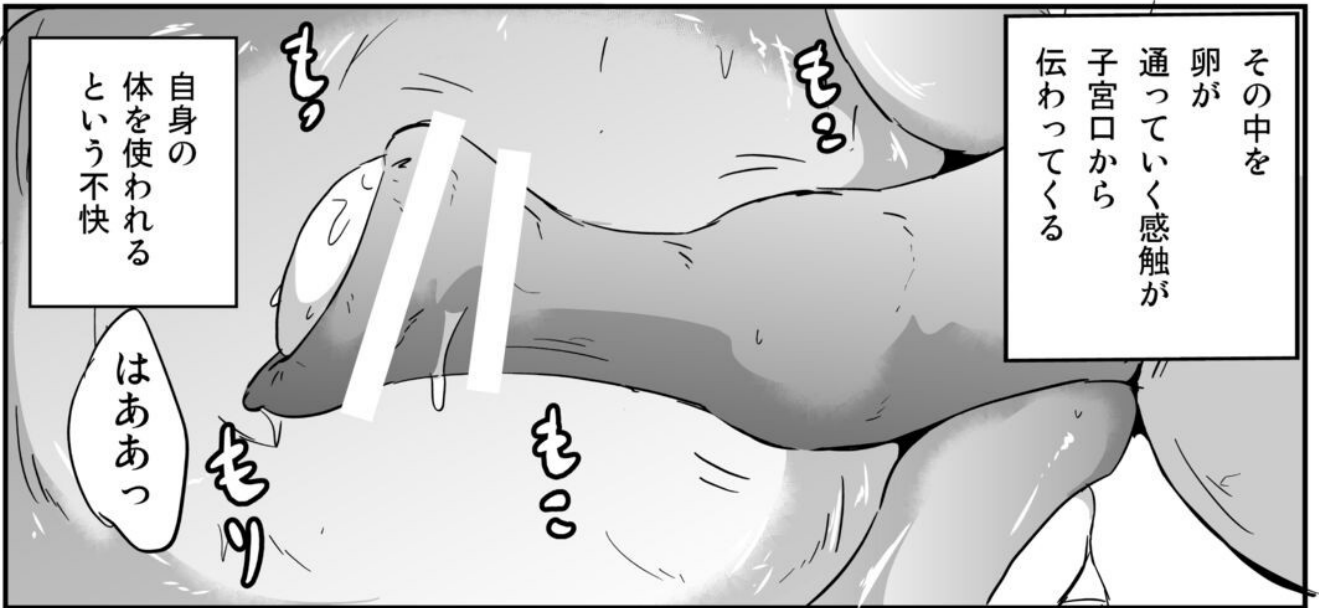
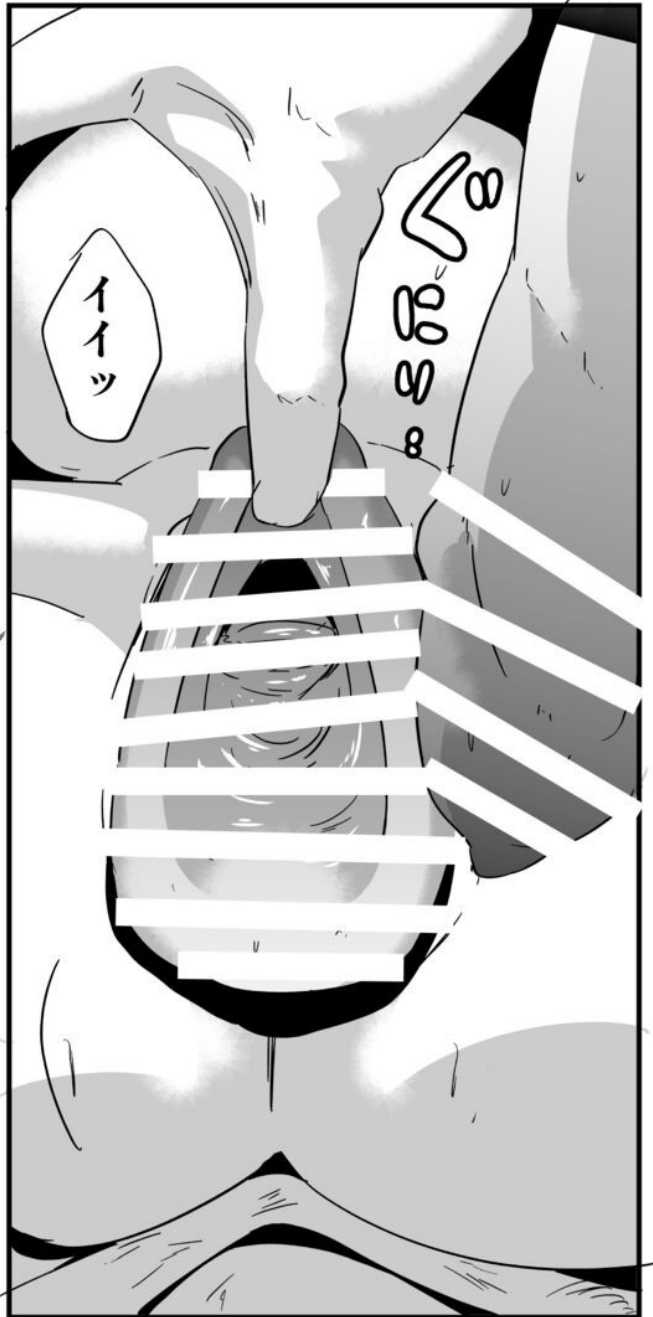
腹の中で  
卵を温め  
守り産む

キイ





子宮口を  
押し広げて  
挿入される  
卵管

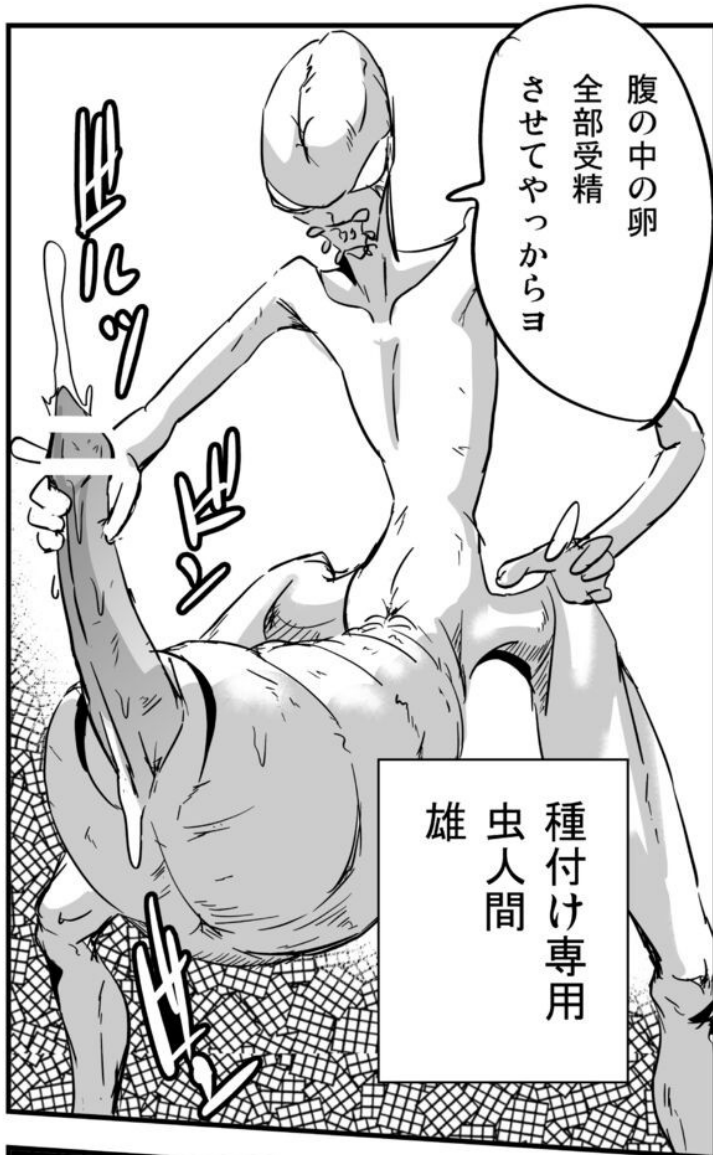


自身の  
体を使われる  
という不快

その中を  
卵が  
通っていく感触が  
子宮口から  
伝わってくる







腹の中の卵  
全部受精  
させてやっからヨ

種付け専用  
虫人間  
雄



いっぱい  
産んでもらえた  
かー

ぷりぷりの  
卵をよ



それを見た  
瞬間  
レイプされた  
時が  
フラッシュ  
バックされた



雄の  
いきり立った  
ちんぽ







ああ、人間のおっぱいはたまらねえなあ

お前 マニアック だな

バツカ知らねえのか 人間は母乳ってのが おっぱいから でてそれで 子育てするんだよ

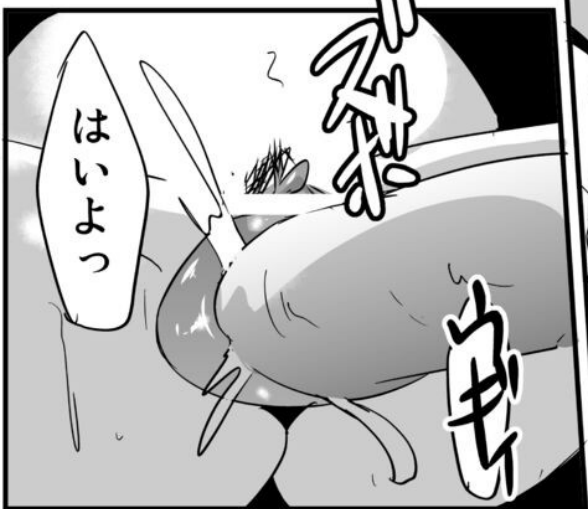
ああ、人間の乳のんでみてええ



マジで？ マツムシみたい だな



交代な



おらっ  
本日一番搾りの  
濃厚精液だあーっ

孕めっ

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

その後も  
虫人間達は  
何度もわたしの  
子宮に精液を  
流し込みました

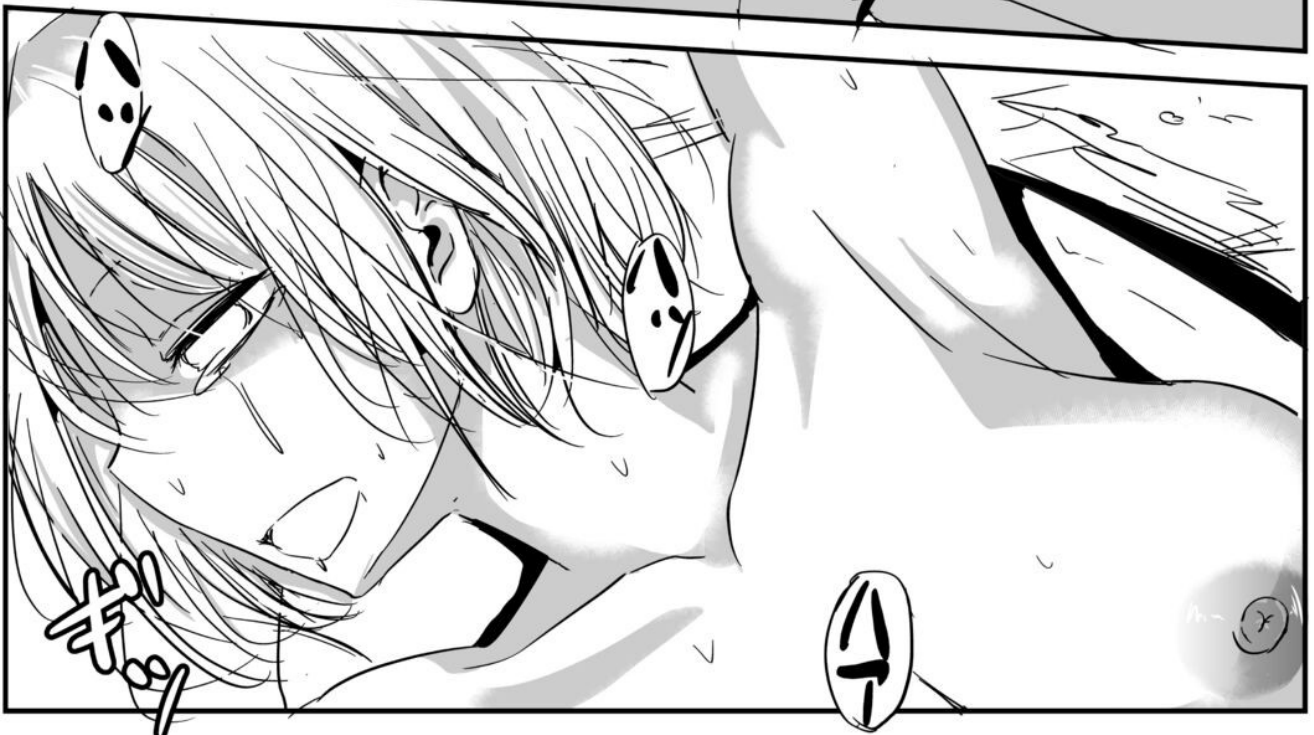
精液が  
子宮からあふれ出し  
床にドロリと  
こぼれおちる  
ほどに


ヒッ

フッ

ヒッ

ヒッ



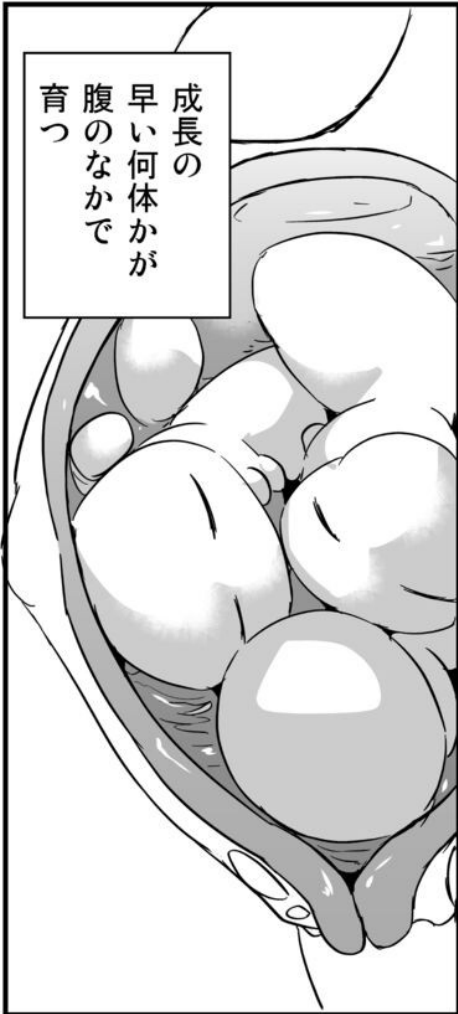


行為が終わるころ  
わたしの中の  
人間的な部分は

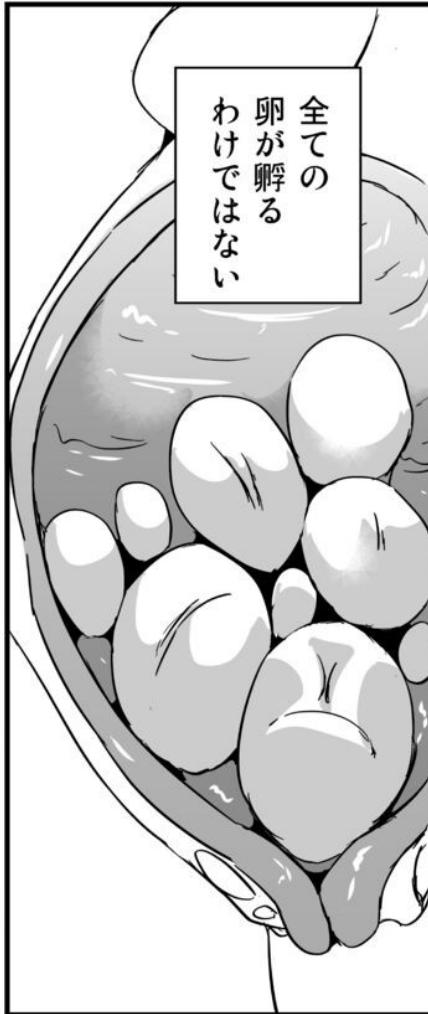
すっかり破壊されて  
しまっていた



子宮の中  
精子に  
浸される  
卵



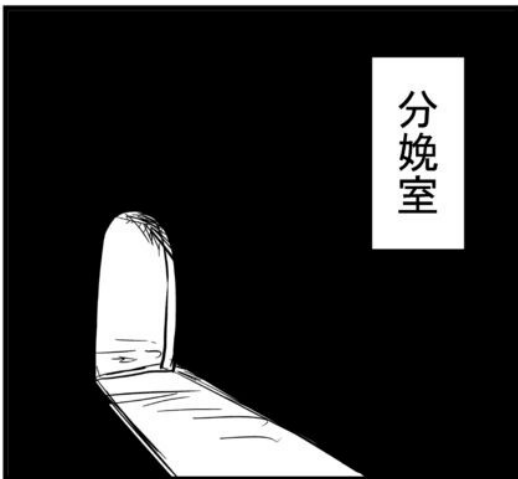
成長の  
早い何体かが  
腹のなかで  
育つ



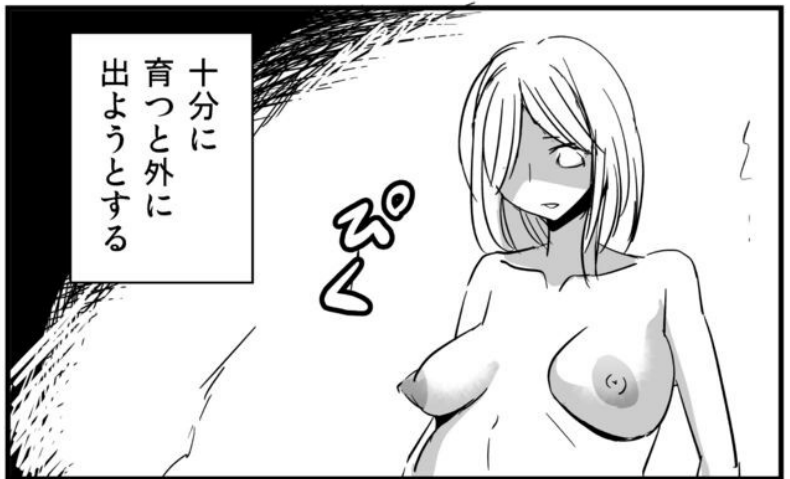
全ての  
卵が孵る  
わけではない



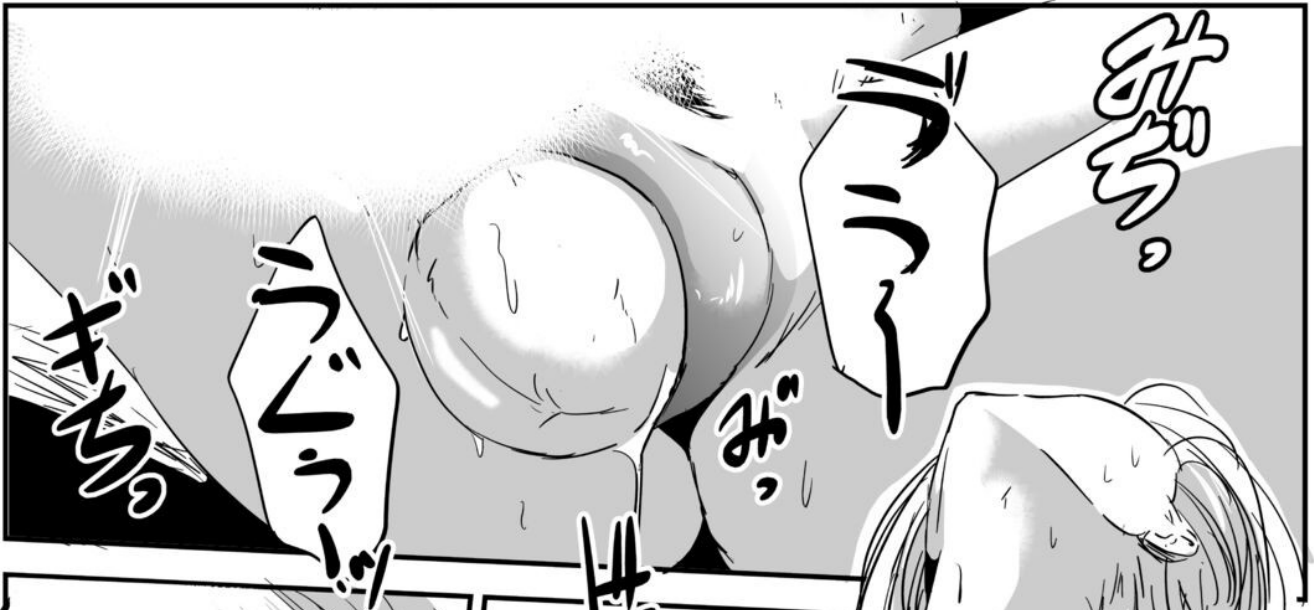
数日が経ち  
受精した  
卵が成長を  
始める

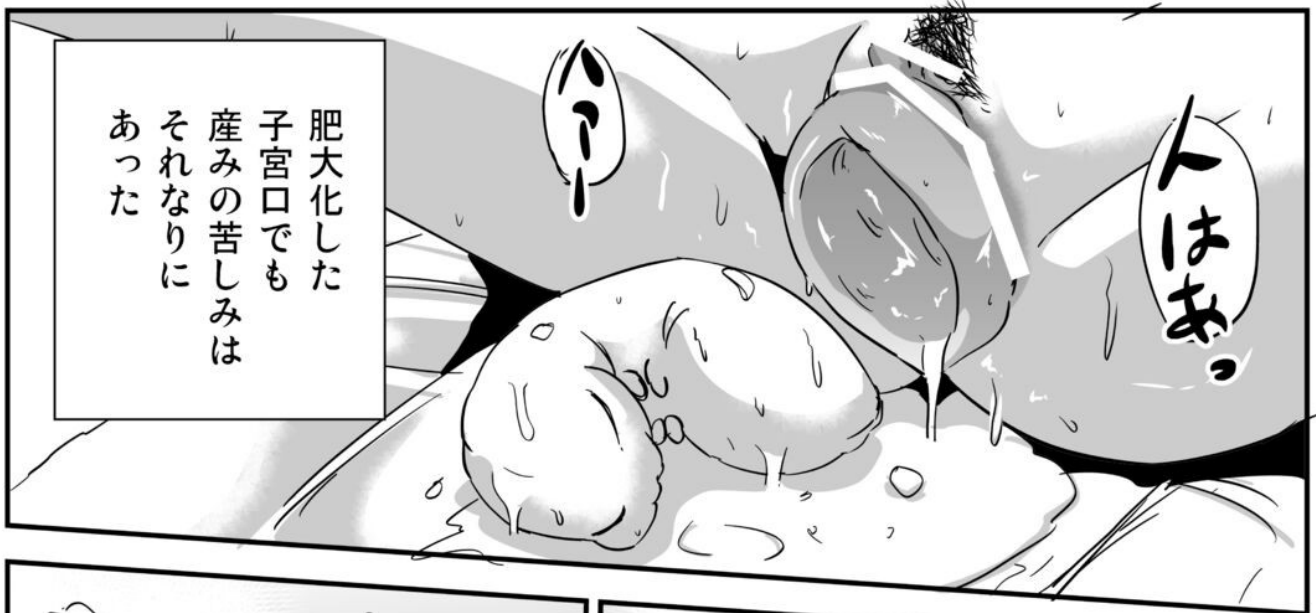


分娩室



十分に  
育つと外に  
出ようとする





肥大化した  
子宮口でも  
産みの苦しみは  
それなりに  
あった

人はあ。

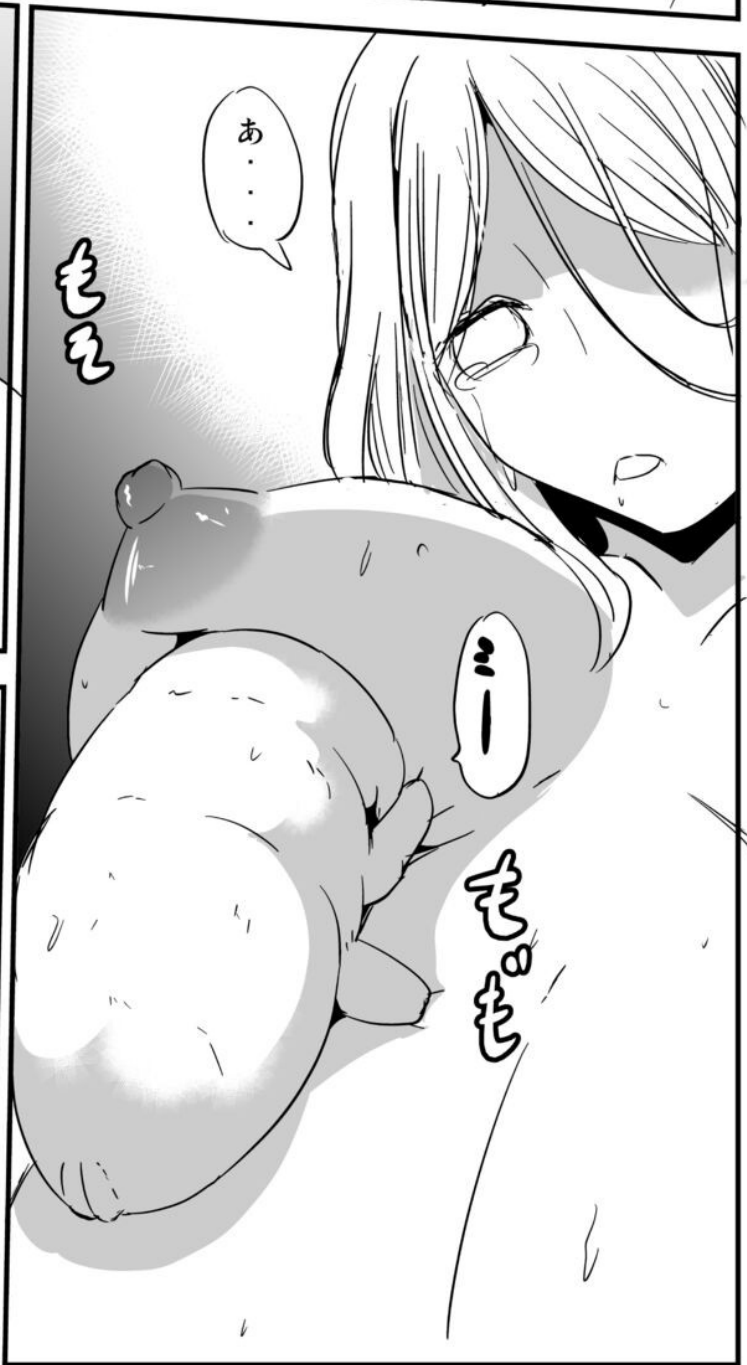


あー

もろ

あー

もろ

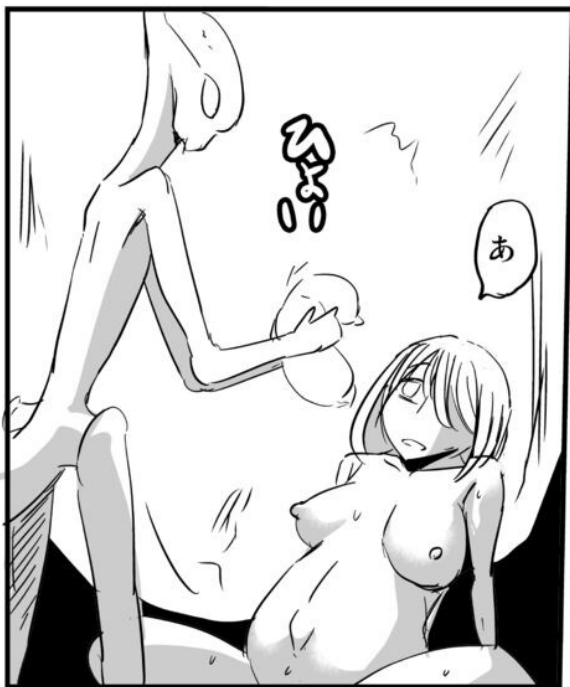


あ...

もろ

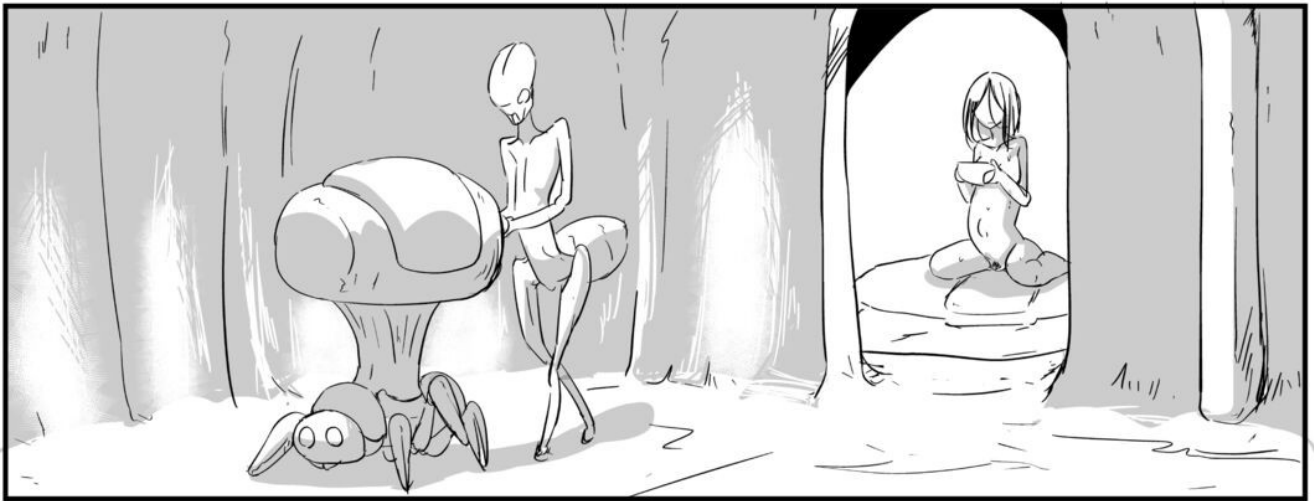
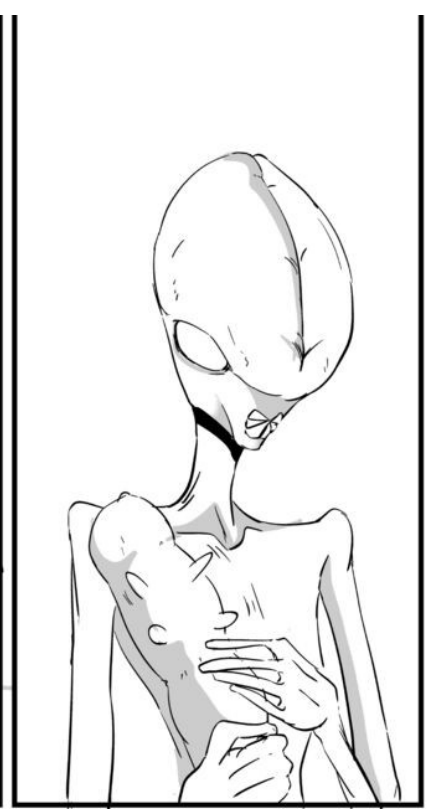
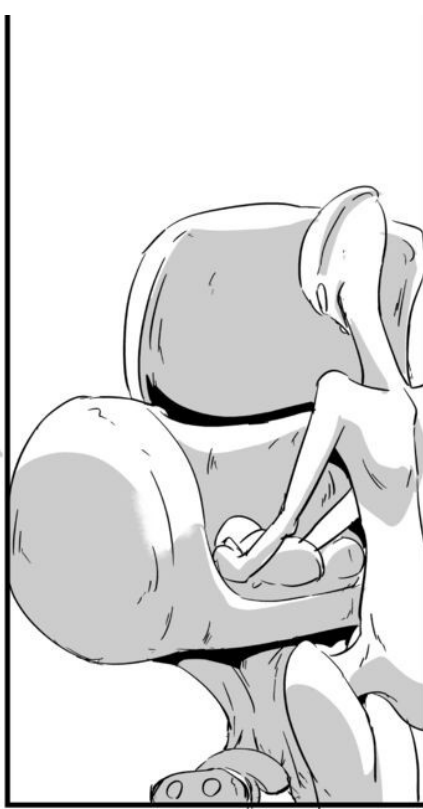
あー

もろ



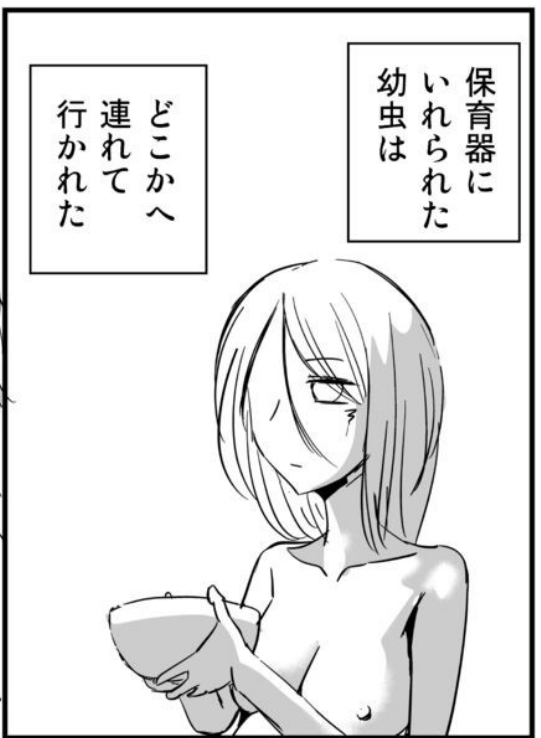
もろ

あ



あの  
甘い汁が  
もらえた

滋養に富み  
体力を  
回復させる  
らしい



どこかへ  
連れて  
行かれた

保育器に  
いれられた  
幼虫は

そうして  
また  
体力がもどった  
ころ

卵を産み付けられ  
受精させられる  
いつまで  
続くかわからない  
卵床奴隷の生活



ま.かり